

## ◇令和3年度 事業報告◇

長期化する新型コロナウイルスは、感染症に対する緊張や不安、社会・経済活動の停滞を招いています。一方では、「ウィズコロナ」を見据えた生活様式も日常生活に定着し、新しい時代に向かって歩みを進めています。そのような中、一気に顕在化している高齢者、障害者、子育て世帯など様々な分野の地域課題は、深刻かつ解決が容易ではない複合的な福祉・生活課題を増加させ、深刻化させており、その支援が急がれています。本会においてもSDGsにおける「すべての人に健康と福祉を」の達成につなげるため、堺市と合同策定した「堺あったかぬくもりプラン4（第4次堺市地域福祉計画・第6次堺市社会福祉協議会地域福祉総合推進計画）」を、「ウェル・ビーイング（身体的、精神的、社会的に良好な状態にあること）」の考えのもとで創意工夫し、各事業を推進いたしました。また、引き続き組織経営のガバナンス強化、事業運営の透明性の確保、財務規律の強化に加え、職員のコンプライアンス意識向上のための取組など、経営の健全化を進めるための意識改革に努めました。より一層“誰一人取り残さない”地域づくりを推進するため、各関係団体、機関と連携・協働し、市民から期待・信頼されるよう9つの重点目標を掲げ地域福祉の推進を図りました。

### －重点目標－

#### 1. 包括的な相談支援体制に対応する機能を構築します

各区事務所の日常生活圏域コーディネーター、基幹型包括支援センターを中心に社協の相談支援機能を実践し、区域を基盤とした「包括的な相談支援体制」の構築に向けて、他機関や他分野との有機的な連携強化を図りました。

#### 2. さまざまな“困りごと”に対する相談支援を行い、暮らしをまもります

地域における多様かつ複合的な生活課題・福祉課題に対し、また新型コロナウイルス感染症の影響により生活上の困りごとを抱えた方に対して、権利擁護支援および生活困窮者支援の視点を持ち、社協各支援部門が行う相談支援機能の一体的かつ総合的な展開や、他機関との連携によって切れ目のない継続的な支援を行いました。

#### 3. 多様な居場所づくりや活動、活動者や理解者を広げるよう支援します

日常生活圏域コーディネーターによる関係機関や地域のネットワークづくりの推進や、さかい子ども食堂ネットワーク形成支援事業における子どもを対象とした食事の提供等を通じた居場所づくりを推進する関係団体のネットワーク形成等の環境整備を促進しました。

#### 4. 地域での活動を支援し、人と人のつながりをつくります

コロナ禍における安心・安全な“つながりづくり”にむけて、民生委員児童委員による見守り安否確認や、校区福祉委員会による脳トレプリントを活用した地域活動など、様々な工夫を取り入れた取組を推進しました。

#### 5. ボランティア・市民活動の総合的な支援と強化を図ります

従来のような直接、人がふれあう交流型のボランティア活動が行いにくい状況が続く中で、オンラインでのボランティア講座や、ボランティア活動を映像にして啓発する取組など、様々なアイデアを生み出しながら堺のボランティア活動の継続と発展にむけた取組を行いました。

#### 6. 多様な主体による地域貢献活動を促進します

企業のCSRやSDGsの取組や社会福祉法人の社会貢献活動の相談に対して、フードドライブを通じた子ども食堂への食材寄付や、フレイル予防など企業の得意分野をいかしたプログラムを地域の集いの場へ提供するなど、多様な主体の地域貢献活動をコーディネートしました。

#### 7. 災害ボランティアセンターを中核とした災害復旧・復興活動を進めます

災害ボランティア活動の啓発や、平時のネットワーク形成を目的に、災害ボランティア研修会や、災害ボランティア事前登録を実施しました。

#### 8. 地域福祉を創る機能を高め、さまざまな主体による協働を進めます

CSW機能を専門職や地域住民に広げることを目的とした「地域福祉型研修センター機能」について、堺市全域または日常生活圏域での研修や学習会を行いました。また、ポータルサイトの運用により情報の発信を行いました。

#### 9. 社協の基盤強化をはかり、組織力と専門性を高めます

社会福祉法に則った適切な法人運営、また組織経営のガバナンス強化等を図りました。社協全体のコンプライアンス意識の向上と強化を目的とした職員研修を効果的に実施するなど、「信頼できる社協」をめざし、取り組みました。

## 事業活動の状況（附属明細書）

### 1. 法人運営・連絡調整

#### (1) 法人運営・連絡調整

##### ①理事会（3回）

開催日	内 容
令和3年 6月2日 (第1回)	<b>【議案】</b> 1. 令和2年度 事業報告について 2. 令和2年度 収入支出決算について 3. 令和3年度 収入支出補正予算について 4. 諸規程の改正について 5. 理事候補者および監事候補者の選任について 6. 評議員選任・解任委員の選任について 7. 評議員候補者の推薦および評議員選任・解任委員会の開催について 8. 令和3年度定時評議員会（第1回評議員会）の開催について <b>【報告】</b> 1. 会長および常務理事の職務執行状況について
令和3年 6月21日 (第2回)	<b>【議案】</b> 1. 会長・副会長・常務理事および顧問・参与について 2. 評議員選任・解任委員の選任について
令和4年 3月15日 (第3回)	<b>【議案】</b> 1. 令和3年度 収入支出補正予算について 2. 令和4年度 事業計画について 3. 令和4年度 収入支出予算について 4. 諸規程の改正について 5. 役員等賠償責任保険契約について 6. 令和3年度 第2回評議員会の開催について <b>【報告】</b> 1. 会長および常務理事の職務執行状況について 2. 諸規程の改正について

##### ②評議員会（2回）

開催日	内 容
令和3年 6月21日 (第1回)	<b>【議案】</b> 1. 令和2年度 事業報告について 2. 令和2年度 収入支出決算について 3. 令和3年度 収入支出補正予算について 4. 理事および監事の選任について
令和4年 3月25日 (第2回)	<b>【議案】</b> 1. 令和3年度 収入支出補正予算について 2. 令和4年度 事業計画について 3. 令和4年度 収入支出予算について

##### ③評議員選任・解任委員会（1回）

開催日	内 容
令和3年 6月3日	<b>【議案】</b> 1. 社会福祉法人堺市社会福祉協議会 新任期評議員の選任について（選任数：45人）

##### ④監 査

- 令和3年 5月21日 令和2年度 決算監査
- 令和3年11月16日 堺市法人指導監査

○令和4年 2月25日 令和3年度 中間監査

## ⑤苦情解決システム

○苦情解決体制

- 1) 第三者委員：3人 山縣文治氏（関西大学教授）、南輝雄氏（弁護士）、小西武司氏（本会評議員）
- 2) 苦情解決責任者：1人（事務局長）
- 3) 苦情受付担当者：24人
- 4) 苦情対象事業と苦情受付件数（計：0件）

## (2) 会員会費制度の実施

本会活動への市民参加および財政支援を目的に、社協活動への参加を得るため、平成15年度より会員会費制度を設け、平成16年度からは地域の協力を得ながら住民賛助会員の募集を行っている。

### ①会員の種別

- 正会員…堺市内において、社会福祉等に関する活動を行うものであって、本会の趣旨・目的に賛同して、基本的な構成員となり、その運営・事業に参加する団体・機関等
- 特別賛助会員…本会の趣旨・目的に賛同して、本会を財政的に支援する個人・団体等
- 住民賛助会員…地域福祉活動や本会事業に理解を持ち、活動に参加・協力・支援する地域住民

### ②会費額

- 正会員 年額 1口 10,000円
- 特別賛助会員 (個人) 年額 1口 3,000円
- 1) 特別賛助会員 (法人・事業所等) 年額 1口 10,000円
- 2) 住民賛助会員 年額 1口 500円

### ③会員募集の実施

○特別賛助会員、住民賛助会員

- 1) 堺市自治連合協議会、堺市校区福祉委員会連合協議会、堺市民生委員児童委員連合会、堺市保護司会連絡協議会等、各種福祉関係団体などが開催する会合を通じて協力依頼。
- 2) 地域の校区自治連合会の協力を得て、自治会加入世帯へ住民賛助会員募集チラシを配布。

○会員加入状況および会費実績

会員種別	会員数	会費実績(円)
正会員	29	1,740,000
特別賛助会員(個人) (法人・事業所等)	975	2,958,000
	86	920,000
住民賛助会員	2,183	2,801,144
会費実績計		8,419,144

## (3) 堺市社会福祉大会の開催

### ①第69回堺市社会福祉大会

○式典およびさかいボランティア・市民活動フェスティバル

開催日：令和3年10月23日

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止。

ただし、大会式典において贈呈していた表彰状・感謝状については例年通り実施した。

→ 表彰状・感謝状受賞者および団体／58件

## (4) 連絡調整等

### ①社協機関紙「堺の福祉」の編集発行(年4回)

- 《192号》 令和3年 7月発行 8,000部作成 関係者・機関へ配布
- 《193号》 令和3年 10月発行 417,740部作成 市内全戸配布
- 《194号》 令和3年 12月発行 8,000部作成 関係者・機関へ配布
- 《195号》 令和4年 3月発行 8,000部作成 関係者・機関へ配布

※各号、朗読データを登録ボランティアグループによる協力のもとホームページに掲載

## ②福祉推進委員会

○新型コロナウイルス感染症の影響により中止

## ③税理士による指導（訪問による月例指導、その他随時電話等で指導）

## ④社会保険労務士による指導（訪問、電話などによる労務管理指導：随時）

## ⑤衛生委員会 年間12回 ※うち3回は新型コロナウイルス感染症の影響により中止

## ⑥調査研究等

○職員研修の実施

### 1) 主なもの

「内部統制研修・社協倫理研修」「OJTスキルアップ研修」「情報リテラシー研修」「安全運転講習」「新任職員研修」「管理職対象パワーハラスメント防止に関する研修（資料配布）」

○会議・研修等への参加

### 1) 会議等

「都道府県・指定都市社協 常務理事・事務局長会議（オンライン）」「指定都市社協・民児連絡協議会（書面）」「全国社会福祉協議会・地域福祉推進委員会（オンライン）」「都道府県・指定都市社協 部・課・所長会議（オンライン）」「日常生活自立支援事業部・課・所長会議（オンライン）」「近畿ブロック府県・指定都市社会福祉協議会 日常生活自立支援事業・成年後見制度担当者会議（オンライン）」等

### 2) 研修、セミナー等

「日常生活自立支援事業専門員実践力研修会（オンライン）」「災害ボランティアセンター運営者研修（オンライン）」「えにしアカデミー（オンライン）」「成年後見制度利用促進体制整備研修（オンライン）」「地域包括支援センター職員基礎研修・課題別研修（オンライン）」「全国地域包括・在宅介護支援センター研究大会（オンライン）」「全国社会福祉協議会 中堅職員研修会・新任職員研修会（オンライン）」等

○調査の協力 計37件

### 1) 内 訳：社協13件、堺市17件、その他7件

### 2) 主なもの：「市町村社会福祉協議会における外国人支援の状況に関するアンケート調査」等

## ⑦後援・協賛等（25件）

○内訳（共催1件、後援24件）

### 1) 主なもの

「第13回 堺原爆展」「第60回近畿知的障がい者福祉大会」「第39回スポーツフェスタ2021大阪」「堺大魚夜市」「さかい福祉と介護の実践発表会」「第9回 大阪社会福祉士学会」「令和3年度 堺市養育里親シンポジウム」「福祉の就職総合フェアSPRING in OSAKA」「バリアフリー2022」「第10回 堺市における在宅医療ネットワーク講演会」等

## ⑧令和3年度障害者週間事業

○堺市総合福祉会館1階ボランティア・市民活動ギャラリーと3階通路に障害者サークルの方々の作品を展示  
(令和3年12月1日～28日)

## 2. 地域福祉を創る

### (1) 堺市社協地域福祉総合推進計画の進捗管理と推進協議会運営事業

堺市社協地域福祉総合推進計画の進捗管理を目的に、堺市社協地域福祉総合推進計画推進協議会を、新型コロナウイルス感染症の影響により昨年度と同様に書面開催した。また堺市地域福祉計画推進懇話会を堺市に協力して開催した。第6次計画は令和2年度から令和7年度までの6年間を計画期間とする。

また、市民への啓発を目的に堺市、堺市社協が主催し、地域福祉フォーラムを新型コロナウイルス感染症の影響によりオンライン開催した。また、各区においては各種ネットワーク等に参画し、福祉課題に取り組むとともに、分野を横断したネットワーク形成を図った。

①堺市社協地域福祉総合推進計画推進協議会の開催（1回）

○委嘱委員：21人（委嘱期間 令和2年6月1日～令和4年3月31日）

開催日	内容
令和4年2月28日 書面開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国の動向と重層的支援体制整備事業について</li> <li>・令和3年度堺市地域福祉計画推進懇話会について</li> <li>・第6次堺市社協地域福祉総合推進計画について</li> </ul>

②堺市地域福祉計画懇話会の開催（堺市に協力して開催：各分野1回・計2回）

○委嘱委員：19人（委嘱期間 令和3年7月1日～令和4年3月31日）

分野	開催日	案件
地域福祉関係	令和4年1月31日 (対面およびオンライン開催)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・包括的な相談支援体制の構築について</li> <li>・更生支援の推進に関する取組について</li> </ul>
成年後見・再犯防止関係	令和4年2月2日 (対面およびオンライン開催)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な居場所づくりや地域福祉活動への支援について</li> <li>・権利擁護の推進に関する取組について</li> <li>・災害への備えや支援に関する取組について</li> </ul>

③堺市地域福祉フォーラム（地域のつながりハート研修）の開催

○主催：堺市・堺市社会福祉協議会

○開催日：令和4年3月2日 オンラインによる開催

○内容：『さかいで広げよう！SDGsの取組』～誰もとりのこさない地域へ～

コロナ禍において人と人との「つながり」が分断される状況の中でも、地域では様々な「つながり続ける」取組が展開され、それはまさに持続可能な地域社会への取組であり、一つ一つの取組は小さくても、SDGsの取組を進めることにつながっている。本フォーラムでは様々な視点や活動から、「誰もとりのこさない地域へ」のヒントを探ることを目的に、第1部鼎談と第2部テーマ別セッションを開催した。

《第1部 鼎談》

テーマ：それぞれの立場から「誰もとりのこさない地域へ」の取組

鼎談者：山野 則子 氏（大阪府立大学地域保健学域教育福祉学類 教授）

小野 達也 氏（桃山学院大学社会学部 教授）

湯浅 誠 氏（認定NPO法人 全国こども食堂支援センター・むすびえ 理事長）

《第2部 テーマ別セッション》 ※各セッションの詳細は、該当事業報告部分に掲載

セッション①令和3年度 第15回子ども食堂円卓会議

セッション②令和3年度 さかい地域応援プロジェクト会議

セッション③災害ボランティア研修会（災害VC協働運営ネットワーク会議）

○参加者（視聴件数）：のべ924件

第1部 271件（当日オンライン参加85件、DVD配布186件）

第2部①159件（当日オンライン参加66件、DVD配布93件）

②137件（当日オンライン参加44件、DVD配布93件）

③357件（当日オンライン参加44件、DVD配布313件）

※当日オンライン参加者は、1アカウントで複数人の参加の場合有り。

※当日資料およびの当日の配信内容を録画しDVDにて校区福祉委員会、民生委員児童委員会、ボランティアグループに配布。また、堺市社会福祉協議会のホームページでYoutube動画を公開。

④各区におけるネットワーク形成

○開催及び参加状況

区	ネットワーク会議名
堺	堺区保健福祉連絡会、堺区高齢者ネットワーク会議※、堺区高齢者関係者会議、堺区地域包括支援圏域別見守りミーティング※、堺区高齢者関係機関 圏域別情報交換会※、堺区障害者自立支援協議会、エールdeねっと、堺区子ども家庭フォーラム※、堺区子育てサロン・サークル交流会※、堺区さかい子ども食堂ネットワーク（ミナクル サカイク）、社会貢献事業堺区CSW連絡会※ 等
中	中区高齢者関係者会議※、中区高齢者支援ネットワーク会議、さかい見守りネット登録事業所交流会、中区子育て支援関係者会議、中区子育てフォーラム、中区子育て支援関係者交流会、中区障害者自立支援協議会（定例会・運営会議）、中区作業所交流会、中区指定相談事業所交流会、社会貢献事業中区CSW定例会、中区子ども食堂ネットワーク（いつつ☆多ぼし）会議※、中区つむぎの会※ 等

東	東区高齢者関係者会議、東区高齢者支援ネットワーク会議※、東区障害者自立支援協議会、東区高齢者関係機関・障害者自立支援協議会交流会、東区子育て支援ネットワーク運営委員会※、東区子ども家庭フォーラム※、社会貢献事業東区CSW連絡会 等
西	西区高齢者関係者会議、西区高齢者支援ネットワーク会議※、西区ちよこつとネット支援者研修会※、西区権利擁護部会、西区障害者自立支援協議会、西区障害者自立支援協議会・高齢者関係者会議交流会、西区障害者福祉委員会研修会※、社会貢献事業西区CSW連絡会、西区子育て支援関係者会議運営委員会、西区子ども家庭フォーラム、西区子ども食堂ネットワーク（スクラム“ウエスト”） 西区ブランド発信事業に関わるプロジェクト（ニッシーズプロジェクト） 等
南	南区高齢者関係者会議、南区高齢者支援ネットワーク会議※、南区多職種協働事例検討会、南区ケアマネ連絡会、南区障害者自立支援協議会、ギャラリーみなみかぜ運営委員会、社会貢献事業南区CSW連絡会、南区子どもネットワーク会議、南区子育てフォーラム※、南区アルミュール会議、南区パラバルーン会議（高齢福祉・障害福祉・生活福祉・児童福祉）※、南区子ども食堂ネットワーク「サザンクロス」会議※、地域ケア会議 等
北	北区高齢者関係者会議※、北区高齢者あんしんネットワーク会議（第1地域包括圏域オンライン開催・第3地域包括圏域民生委員児童委員意見交換会）、北区高齢者支援ネットワーク会議※、北区高齢者関係者会議、北区認知症家族の会※、北区障害者自立支援協議会（オンライン開催）、北区子育て支援連絡会、北区子ども家庭フォーラム※、北区校区別あそぼう会※、北区子ども食堂ネットワークなないろ会議、社会貢献事業北区CSW連絡会 等
美原	美原区高齢者支援ネットワーク会議、美原区高齢者関係者会議、美原区見守りネットワーク連絡会、美原区老人介護者（家族）の会、認知症キャラバン・メイト交流会、認知症家族交流会、介護保険事業所連絡会、通所介護連絡会※、美原区サポートチーム会議、美原区多職種協働事例検討会、介護予防連携会議、美原区障害者自立支援協議会（定例会・運営会議）、美原区子育て支援地域ネットワーク会議、美原区社会貢献CSW連絡会※、美原区子ども家庭フォーラム※ 等

※新型コロナウイルス感染症の影響により会議等の開催が中止等になったが、ネットワークには参画。

## (2) 協働事業の企画・運営・調整

第6次地域福祉総合推進計画に基づき、地域福祉の総合的な推進を図るための事業実施及び企画検討するため、担当職員の調査研究や研修出張のほか、各種調査協力や委員会・研修等協力、社会福祉実習の受入協力を行った。

### ①地域福祉課スタッフ会議／係ミーティング

### ②各種総合調整、協力業務

地域福祉に関する事業企画・研究・調査、地域福祉に関する調査協力、地域福祉に関する講座・研修・委員会協力、実習生の受け入れ、その他事業の実施協力

#### ○主な委員会協力・協働企画等

- 1) 堺市障害者自立支援協議会、堺市障害者就業・生活支援センター運営委員会等
- 2) 厚生労働省「生活困窮者自立支援のあり方検討論点整理のための検討会ワーキンググループ」構成員

#### ○主な講師派遣、実習受け入れ

- 1) 大阪府民カレッジ、堺看護専門学校、他
- 2) 社会福祉援助技術実習受入状況（5校、6人）

#### ○堺市および全国ネットワークへの参加・協力

- 1) さかいSDGs推進プラットフォームへの参加、堺市困難を抱える女性支援事業（生理用品配布）の協力
- 2) 生活困窮者自立支援全国ネットワーク、孤独・孤立対策官民連携プラットフォームへの参加

#### ○大阪医療刑務所の社会貢献活動に関する協定

大阪医療刑務所との社会貢献活動に関する協定を締結。福祉教育や相談事業で貸出している車椅子を、定期的に医療刑務所に預けて、受刑者が車椅子の修繕・清掃をする。あったかぬくもりプラン4に包含する「再犯防止推進計画」や更生保護の観点から、立ち直りを支援する関係機関のネットワークづくりの取組として実施した。

### ③全国社会福祉協議会関係協力（各種調査等）

### ④近畿ブロック府県・指定都市社協関係協力

- 近畿ブロック社協各種会議等への参加（地域福祉担当部課長会議・市区町村担当者会議、ボランティアセンター所長・担当者会議、災害時の相互支援に関する協定連絡会議／担当者会議、近畿地域福祉学会）

### ⑤各種助成金等実施団体への推薦協力

- 大阪ガスグループ福祉財団「高齢者福祉助成」（推薦2団体）
- 「LUSH JAPAN チャリティバンク2021」（推薦1団体）

### ⑥外出自粛高齢者・障害者等見守り支援事業

緊急事態宣言の発出等により外出自粛し孤立や不安を抱えている高齢者・障害者等へ、民生委員児童委員・主任児童委員が見守り活動を令和2年度（1回目・2回目）に引き続き、3回目の安否確認等を実施した。令和3年4月、大阪府の新型コロナ警戒赤信号および政府の緊急事態宣言発令をうけ、堺市から堺市民児連への委託事業として実施した（3回目は、新型コロナウイルスワクチン接種に関する周知を含めて実施）。

- 活動名：新型コロナウイルスによる外出自粛の高齢者・障害者等に対する見守り及び安否確認等（3回目）
- 内 容：堺市避難行動要支援者一覧表登載者や、「お元気ですか訪問活動」等で日ごろ見守っている方などに対する、電話等による見守り及び安否確認等の実施。
- 期 間：令和3年4月28日から5月12日頃まで
- 実施報告：活動者1,025人、安否確認件数18,721件

## (3) 堺市地域福祉型研修センター事業

社会福祉法第4条における地域生活課題に対応するため、地域福祉に関する研修及び情報の発信等を行い、地域住民等や福祉に携わる人材の育成を図ることにより、堺市における地域福祉の推進を図る。堺市地域福祉型研修センター運営委員会（2回）にて、事業についての報告を行った。

※堺市と関西大学の連携事業として、関西大学人間健康学部教授 所めぐみ氏と協働で企画・開催を行った。

### ①研修・会議

- 堺市全域の研修【専門職研修】（令和3年9月13日オンライン実施、令和3年11月12日対面実施）  
受講生 23人（介護支援専門員、生活保護ケースワーカー、医療関係者、教育関係者等）
- 企画会議 全4回（令和3年4月16日、令和3年5月21日、令和3年8月31日、令和3年10月27日）
- 堺市と関西大学の連携事業として「地域における新たな居場所づくり」実践に向けたコアメンバー研修 全3回（令和3年8月16日・23日・30日オンライン実施）

### ②研修ポータルサイト

- 堺市地域福祉研修情報ネット（研修ポータルサイト）にて研修情報を発信
- 研修登録団体33団体、研修登録22件
- ページ閲覧数460回、訪問者数153（延べ200）人、一人あたりのページ閲覧数3.01回

## (4) 休眠預金活用事業の推進

「民間公益活動を促進するための休眠預金等に係る資金の活用に関する法律」に基づく事業として、認定NPO法人全国子ども食堂支援センター・むすびえが公募団体・資金分配団体となり、実行団体として「堺市における居場所の包括連携によるモデル地域づくり～居場所の触媒機能と子ども・若者へのイエローシグナル相談支援の開発～」の事業を推進した。モデル区において居場所の包括連携とイエローシグナル相談支援体制構築の取組を開始した。

### ①研究検討会の実施

本事業では、堺市で伝統的に取り組んできた地縁組織による居場所と、新たな市民層で形成される子ども食堂等の居場所を、包括的に連携する仕掛けを行うことで触媒を生み出し、新たな多世代が集え災害支援の機能も兼ね備える多様な居場所を民・民の連携により創出する。それらを進める専門職コーディネーター（既存と新規）と住民が行うコーディネーター（新規）機能の開発と育成を行うための研究や検討を行った。

#### ○さかいイエローシグナル相談支援機能の研究検討会

- 参加者：大阪府立大学 山野則子氏、堺市地域共生推進課、堺市子ども家庭課、堺市西保健福祉総合センター子育て支援課、堺市社協事務局・西区事務所
- ・第1回 令和3年 9月15日 内容：事業趣旨、研究検討会の目的と進め方、モデル区の選定、イエローシグナル相談支援機能の仮設
  - ・第2回 令和3年12月13日 内容：イエローシグナル相談支援について、ヒアリングについて、ヒアリングから見えた課題や機能について
  - ・第3回 令和4年 3月 9日 内容：2つの研究検討会報告、令和3年度の評価・まとめ、令和4年度の実施計画

#### ○さかい住民コーディネーター機能の研究検討会

- 参加者：関西大学 所めぐみ氏、堺市地域共生推進課、堺市子ども家庭課、公益財団法人堺市文化振興財団、堺市社協事務局・西区事務所
- ・第1回 令和3年 9月 3日 内容：事業趣旨、研究検討会の目的と進め方、モデル区の選定、住民コーディネーター機能の仮設

- ・第2回 令和3年12月22日 内容：ネーターの役割と機能の仮設  
イエローシグナル相談支援機能の研究検討会報告、ヒアリングについて、モデル区の選定、ヒアリングから見えた課題や機能について
- ・第3回 令和4年 3月24日 内容：2つの研究検討会報告、令和3年度の評価・まとめ、令和4年度の実施計画

## ②事前評価に向けた調査の実施

研究検討会で西区をモデル区として選定し、現状や課題の調査の為ヒアリングを実施した。内容について、大阪府立大学の東根氏と協働で分析を行った。

### ○ヒアリング調査

- ・令和3年11月 9日・22日 対象者：スクールソーシャルワーカースーパーバイザー
- ・令和3年11月25日 対象者：子ども食堂実践者
- ・令和3年11月26日 対象者：相談支援専門職
- ・令和3年11月28日 対象者：地域活動者（福泉校区）
- ・令和3年12月 6日 対象者：ユースサポートセンター相談支援担当者

## (5) 大阪しあわせネットワーク体制構築モデル事業の推進

社会福祉法人大阪府社会福祉協議会・同社会福祉施設経営者部会各施設種別部会が実施する「市区町村域しあわせネットワーク体制構築モデル事業」に取組んだ。堺あったかぬくもりプラン4の「区を基盤とした包括的な相談支援体制の構築」「区内の専門機関や地域の関係機関との連携構築」「連携・協働をすすめる地域福祉志向の人材づくり」を事業の柱としてモデル区での推進を展開した。

### ①「南区で協働をすすめるためのソーシャルワーク研修」実施に向けた企画会議の実施

南保健福祉総合センター、社協南区事務所、地域包括支援センター、社会福祉法人施設、社貢献支援員、堺市社協等の多職種が、南区で分野を横断した協働企画として実施した。

第1回：令和3年11月16日、第2回：令和3年12月15日、第3回：令和4年1月18日

### ②「南区で協働をすすめるためのソーシャルワーク研修」の実施

令和4年2月15日・3月1日で2日間の研修を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和4年6月に延期をして実施することとした。

## (6) 在宅生活相談等事業／福祉・ボランティア活動総合相談事業

地域でのくらしに関する生活相談や、ボランティアや協働に関する活動相談、各種情報提供など、地域福祉推進に関する総合的な相談事業を実施した。（各事務所での対応件数は日常生活圏域コーディネーター業務の集計に統合）

### ○相談記録件数：61件

- ・受付方法（電話：39、来所：20、その他：2）
- ・相談内容（生活相談：16件、活動相談：30件、情報提供等：20件）※重複あり

## 3. くらしをまもる

### (1) 堺市コミュニティソーシャルワーカー設置業務

日常生活圏域コーディネーターを全区配置し、個別支援から地域支援、ネットワーク形成等に取り組むCSW機能を実践するとともに、令和2年の社会福祉法（昭和26年法律第45号）改正に基づく重層的支援体制整備事業への移行支援事業として、アウトリーチ等を通じた継続的支援事業および参加支援事業を実施し、地域共生社会の実現に向けて、地域福祉を総合的に推進する。

#### ①実施体制

- 社協区事務所に日常生活圏域コーディネーターとして配置
- 推進体制・・・堺市地域共生推進課、社協地域福祉課

#### ②業務内容

- 区事務所「日常生活圏域コーディネーター」によるCSW機能の実践  
校区福祉委員会や民生委員児童委員など地域の個別支援を行う実践者とともに、専門機関と連携し個別支援を実践した（個別支援、ソーシャルサポートネットワーク、組織化・ネットワーク化、施策化・事業化）。



- 区域をベースとしたネットワーク会議への参画とネットワーク構築
- 日常生活圏域コーディネーター連絡会の開催【年間6回】  
内容：日常生活圏域コーディネーターが日々の実践について情報・課題共有を行い、CSWのしくみや地域・関係機関等とのネットワークづくり、共通課題に対する蓄積とプロジェクト化に向けた検討などについて協議する場として連絡会を開催した。※生活支援コーディネーター配置事業と連動
- 地域福祉推進プロジェクト会議の開催【年間2回／6月】+ワーキング会議（災害など）を開催
  - 1) 参加者：総務課、生活支援課、包括支援センター統括課、日常生活圏域コーディネーター、基幹型包括支援センター、地域福祉課
  - 2) 各部署の取組報告
  - 3) 共通課題や普遍化すべきプロジェクト等の検討
  - 4) プロジェクトテーマごとにワーキング会議を開催（災害、人材育成、ICT等）
- 日常生活圏域コーディネーターが関わった個別支援ケース数（件）

	堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	合計
新規件数	55	110	67	53	112	103	27	527

個別支援への延べ行動数：7区 合計2,775回  
 コロナ特例貸付における日常生活圏域コーディネーター対応件数 94件

- プロジェクトの取組（特徴的・重点的な取組）
  - 1) 地域貢献ハンドブックの活用  
企業や法人との協働を促進するため、多様な主体へ配布
  - 2) 安心連絡シート、安心連絡カードの配布・活用  
危機介入の際に「家族」「親族」「関係機関」等へ速やかに連絡するためのツールである「安心連絡シート」、「外出時」の不測の事態に備える「安心連絡カード」を、堺消防局が取り組む防火訪問事業や、地域内で取り組む訪問活動などとタイアップし、配布を実施。

## (2) 堺市生活困窮者自立相談支援事業運営業務

### ①事業目的（概要）

平成25年12月に成立した「生活困窮者自立支援法」は、生活保護に至る前の段階における相談支援や多様な就労支援等の自立支援策を強化し、生活困窮者に対する総合的な支援を行うものである。社会的孤立や経済的困窮を要因とした生活困窮者を含め、地域のさまざまな“困りごと”に対して、社協らしく地域にねぎした相談支援を行うことを目的とした。令和3年度は昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により失業や減収し生活困窮状態にある方に対する特例貸付や住居確保給付金と併せた自立相談支援件数が増加した。

### ②自立相談支援機関の設置・運営

- 名称：堺市生活・仕事応援センター「すてっぷ・堺」（開所日：平成26年6月16日／場所：堺市総合福祉会館4階）
- 体制：主任相談支援員2人、相談支援員6人、就労支援員2人（堺市より民間人材派遣会社へ業務委託）

### ③自立相談支援事業（支援内容）

- 相談支援（生活課題の把握及び本人の状況に応じた支援プランの作成、収支状況整理など）
- 就労支援（職種選定、求人情報提供、書類作成、面接対策など）
- 住居確保給付金の申請受付（離職等により住居にお困りの求職者への家賃相当額の支給）
- 地域アウトリーチ（各区役所での巡回相談、民生委員活動との連携など）
- 地域づくりの推進（地域連携、ネットワークづくり、社会資源開発など）

### ④自立相談支援事業（実績）

- 新規相談件数：12,059件／支援回数：のべ33,852回
- 就労決定件数：84件（対象116件／就職決定率72.4%）
- 住居確保給付金：申請268件、延長202件、再延長159件、再々延長112件、再支給260件
- 家計改善支援事業（FP相談）：年間24回、のべ相談件数9件（直接相談7件、間接相談2件）
- 新型コロナウイルス感染症特例貸付（参考）  
緊急小口資金3,572件、総合支援資金（初回）3,185件、総合支援資金（延長貸付）1,023件、総合支援資金（再貸付）3,796件  
※総合支援資金（延長貸付・再貸付）については、貸付申込時に、自立相談支援事業の相談申込が必要。

### ⑤各区役所（区事務所）での巡回相談

- 巡回相談は予約制とし社協区事務所や区役所生活支援課との連携による相談支援を行った。

⑥支援調整会議

- 目的：堺市担当課、自立相談支援機関の参加により、支援プランの適否の確認、困難事例の支援に必要な調整、事業の進捗状況の確認及び課題検討を行う。（住居確保給付金、特例貸付のプランは除く）
- 開催：年間17回（うち対面開催7回、書面開催10回）
- 支援プランの決定・確認：計239件（「初回プラン」154件、「再プラン」85件）
- 支援プランの終結：計161件

⑦広報・研修・ネットワーク関係業務

- 広報：事業パンフレット・チラシの配布、「広報さかい」掲載、「堺の福祉」掲載、等
- 各種研修会・ネットワーク会議への参加・啓発
- 研修参加：従事者養成研修（全国・大阪）、等
- 緊急支援事業…特例貸付や住居確保給付金の支給までの支援策として、大阪府社会貢献支援事業との連携や、企業からの寄付やフードドライブの活用を図り、緊急支援事業（物品貸出・食糧提供）を行った。

⑧生活困窮者自立支援制度関連事業（任意事業）との連携

- 家計改善支援事業／受託事業者：日本ファイナンシャル・プランナーズ協会【令和2年4月～】  
すてっぷ・堺の利用者の自立にむけたファイナンシャル・プランナーによる家計改善支援（FP相談）を実施
- 生活困窮者就労準備支援事業／受託事業者：堺市就労支援協会【平成27年10月～】  
すてっぷ・堺の利用者で、一般就労に向けた準備が整っていない方に対し日常生活自立（生活リズム）、社会生活自立（対人関係、意欲喚起）、就労自立（職場体験）など、本人の状況や段階に応じて就労に向けた準備支援
- 生活困窮者就労訓練事業（中間的就労）／認定事業所：19事業所【令和4年3月現在】  
すてっぷ・堺の利用者で、直ちに一般就労が困難で柔軟な働き方をする必要のある方を対象に、社会福祉法人やNPO法人、民間企業などの認定就労訓練事業所における支援付きの就労・訓練の場を提供
- 学習と居場所づくり支援事業／受託事業者：NPO法人み・らいず【平成27年6月～】  
児童扶養手当受給、市民税非課税の世帯などの高校在学年齢等の子どもを対象に、貧困の連鎖を予防することを目的に、学習支援やほっと息をつける居場所を提供
- 一時生活支援事業／行政直営

(3) 堺市日常生活自立支援事業

認知症、知的障害、精神障害などにより判断能力が不十分な方が自立した地域生活を送れるよう、福祉サービスの利用援助や、日常的な金銭管理を行い、その方の権利の擁護に資するため事業を実施した。

①相談援助状況

- 新規相談

	サービス利用相談	本事業に関する問い合わせ その他生活相談	合計
内容内訳	125件 (76.7%)	38件 (23.3%)	163件

	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	その他	合計
対象者別内訳	80件 (49.1%)	29件 (17.8%)	46件 (28.2%)	8件 (4.9%)	163件

	経路	件数	経路詳細	合計
相談経路内訳	高齢者関係	55件 (33.7%)	・地域包括支援センター 22件 ・サービス事業所等 33件	163件
	障害者関係	40件 (24.5%)	・障害者基幹相談支援センター 5件 ・サービス事業所 35件	
	行政関係	26件 (16.0%)	・堺市生活援護課 21件 ・その他 5件	
	医療関係	6件 (3.7%)	・病院 6件	
	社協内	11件 (6.7%)	・権利擁護サポートセンター 1件 ・基幹型包括支援センター 5件 ・その他 5件	
	本人・親族等	20件 (12.3%)	・本人 12件 ・その他 8件	

その他	5件 (3.1%)	・他社協 ・その他	3件 2件
-----	--------------	--------------	----------

②契約締結に関する業務（契約準備～契約締結）

○契約締結件数（累計）

（単位：件）

	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	その他	合計
契約件数(累計)	9 (338)	16 (272)	12 (226)	5 (16)	42 (852)
解約件数(累計)	25 (248)	12 (93)	22 (90)	1 (2)	60 (433)
現契約数	90	179	136	14	419

○契約者の住まい（契約時点）

	契約者数	自宅	グループホーム	施設
高齢	9	8 (88.9%)		1 (11.1%)
知的	16	12 (75.0%)	4 (25.0%)	
精神	12	10 (83.3%)	2 (16.7%)	
その他	5	5 (100%)		
契約者数合計	42	35 (83.3%)	6 (14.3%)	1 (2.4%)

○解約者の解約理由

	解約者数	本人意向	成年後見制度	他市転居	死亡
高齢	25	4 (16.0%)	7 (28.0%)		14 (56.0%)
知的	12	5 (41.7%)	6 (50.0%)	1 (8.3%)	
精神	22	7 (31.8%)	8 (36.4%)	2 (9.1%)	5 (22.7%)
その他	1		1 (100%)		
解約者計	60	16 (26.6%)	22 (36.7%)	3 (5.0%)	19 (31.7%)

③契約書・支援計画書に基づくサービスの実施

○日常的金銭管理サービスの実施状況

（単位：回）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
支援回数	870	737	777	666	656	668	668	665	684	581	623	690	8,285

○書類等預かりサービスの実施状況（※令和4年3月末時点）

金融機関の貸金庫での保管（定期預金通帳・年金証書・契約書等） 51件

④登録型生活支援員によるサービスの実施状況

○支援員数 23名	【内訳】 ケース数 / 支援回数			
○担当ケース数 91 ケース	事務局	48 / 765	西区	4 / 47
○支援回数 1274回	堺区	15 / 164	南区	4 / 53
※令和4年3月末時点	中区	4 / 60	北区	8 / 88
※支援回数は③の内数	東区	5 / 63	美原区	3 / 34

⑤広報啓発活動の充実

- 社協ホームページでの事業紹介
- 事業紹介パンフレット「日常生活自立支援事業のご案内」の発行

⑥専門員、生活支援員の研修／事例検討、事例研究の実施及び情報収集等

日時	内容	場所
令和3年5月26日	日常生活自立支援事業・成年後見制度担当部・課・所長会議	オンライン実施
令和3年9月 ※オンデマンド	日常生活自立支援事業「専門員実践力強化研修会Ⅰ」	オンライン実施
令和3年12月9日	近畿ブロック 日常生活自立支援事業・成年後見制度担当者会議 ※幹事年度	オンライン実施

⑦事業の適正実施のための契約締結審査会の運営等

- 契約・解約に向けた事前協議の開催
- 契約締結審査会の開催・運営（年6回）
- 運営適正化委員会への報告（年1回）
- 全社協 日常生活自立支援事業実施状況（毎月）

(4) 堺市権利擁護サポートセンター事業

あったかめくもりプラン4（第4次堺市地域福祉計画・第6次堺市社会福祉協議会地域福祉総合推進計画）に基づき、権利擁護支援の中核的な役割を担う機関として、広く市民の権利擁護を図るべく、専門機関や地域の支援機関と連携して対応を行った。認知症や知的障害・精神障害等により判断能力が十分でない方等、弱い立場に置かれがちな人の権利擁護に関する相談や支援活動、虐待を防ぐための取組、成年後見制度の利用促進や後見活動への支援、担い手の確保や養成等、権利擁護に関する様々な取組を推進した。

①広報業務

- 成年後見申し立て実務研修  
令和3年7月30日「成年後見制度に関する研修」 参加者：11人（対面）/25人（オンライン）
- 権利擁護支援研修  
令和4年1月21日「権利擁護支援の実務者向け研修」 参加者：11人（対面）/22人（オンライン）
- 堺市 権利擁護・成年後見制度啓発講演会（大阪府・大阪市と共催）  
令和4年2月26日「大阪モデルの市民後見人養成・活動支援から今後の成年後見制度を考える」  
参加者：17人（対面）426人（オンライン）
- 研修等講師派遣  
派遣回数：2件  
テーマ：成年後見制度、権利擁護 等
- その他 権利擁護サポートセンターブログ、ホームページ更新  
ブログ URL <http://sakai-comcom.net/asc/>  
ホームページ URL <https://www.sakai-syakyo.net/kenriyogo/>

②相談業務

- 専門相談  
1) 専門職【法律職（弁護士・司法書士）と福祉職（社会福祉士/センターの社会福祉士）】による専門相談支援

相談支援件数	79件
--------	-----

- センター職員（社会福祉士）による専門支援

1) 相談支援件数

新規相談件数	269件（次年度支援継続59件）
分野	高齢 174件（64.7%） 障害 90件（33.4%） 他 5件（1.9%）

		〈合 計〉	〈うち高齢〉	〈うち障害〉	〈その他〉
相談内容 (複数回答)	・成年後見制度	192件	132件	57件	3件
	・金融・消費契約	7件	3件	4件	0件
	・虐待(疑い)	24件	19件	5件	0件
	・支援拒否等※2	4件	4件	0件	0件
	・生活困窮	9件	5件	3件	1件
	・触法	0件	0件	0件	0件
	・財産・金銭管理	20件	11件	8件	1件
	・債務整理	46件	26件	20件	0件
	・第三者からの権利侵害	19件	11件	8件	0件
	・その他※3	23件	17件	4件	2件
※2 ゴミ屋敷・介入拒否 など ※3 問い合わせ など					
初回相談経路	・本人	14件 (5.2%)	・家族・知人	30件 (11.2%)	
	・社協(基幹以外)	14件 (5.2%)	・基幹包括	39件 (14.5%)	
	・地域包括	73件 (27.1%)	・介護事業所	22件 (8.2%)	
	・基幹障害	15件 (5.6%)	・障害事業所	22件 (8.2%)	
	・病院・医師	8件 (3.0%)	・行政	28件 (10.4%)	
	・法律職	1件 (0.4%)	・その他	3件 (1.0%)	
	地区	・堺区	50件 (18.6%)	・中区	40件 (14.9%)
	・東区	20件 (7.4%)	・西区	36件 (13.4%)	
	・南区	53件 (19.7%)	・北区	31件 (11.5%)	
	・美原区	8件 (3.0%)	・市外、不明	31件 (11.5%)	

○新規相談に対する対応

<p>・支援実施 129件 のべ対応総数5805件 電話・メール：5208件、来所・訪問：394件、会議等：79件、専門相談：90件、 権利擁護支援に特化した社会福祉士によるスーパーバイズ・助言：34件</p> <p>・支援機関への引継ぎ 18件 ・助言のみ 122件</p>
--

○専門職の受任調整件数

弁護士	41件 (申立支援20件、債務整理18件、その他3件)
司法書士	5件 (申立支援5件)

○虐待対応等に関する支援

- 1) 堺市(各区役所保健福祉総合センター等)、基幹型・地域包括支援センター、障害者虐待対応チームに対して、要請に応じて支援方針会議等に参加し助言を行う支援者支援の実施
- 2) 虐待を繰り返さないための養護者支援を中心としたサポートの実施

虐待等を含む個別支援方針会議への参加(延べ件数)	79回
--------------------------	-----

③後見支援業務

○市民後見人(バンク登録者)養成講座

令和3年度養成講座修了者数・・・23人

バンク登録者総数・・・・・・・・・・86人 ※令和4年4月1日時点(令和3年度養成講座修了者含む)

○市民後見人の後見活動に対する専門相談件数…弁護士、司法書士、社会福祉士による相談支援

第1～4火曜日及び水曜日、各日2枠ずつ(受任直後、1か月後、3か月後、6か月後、以降6か月ごと)

受任直後	定例月	随時	終了時	合計
8	35	4	4	51

○権利擁護サポートセンター職員（社会福祉士）による、日常的な相談支援件数

電話・メール	来所・訪問	会議・研修	合計
1, 508	89	100	1, 697

○その他 会議等

1) 受任調整企画会議の開催

参加者：委員（学識経験者、弁護士、司法書士、社会福祉士）

堺市（長寿支援課、障害施策推進課）堺市社会福祉協議会（堺市権利擁護サポートセンター）

受任状況（単位：件数）

推薦依頼	選任確定
8	6

※平成25年度以降…推薦依頼49件/選任確定41件・確定待ち4件（その他推薦不可で回答4件）

2) 専門相談検討会の開催：1回

3) 市民後見人バンク登録者講座：4回

4) 受任者懇談会 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

5) 家庭裁判所との意見交換会

日時：令和4年1月29日

場所：堺市総合福祉会館4階第3会議室

内容：大阪府における市民後見人養成、活動支援の状況、市民後見人選任のスキームについて 等

参加者：家庭裁判所堺支部、堺市市民後見推進事業企画委員（学識経験者、弁護士、司法書士、社会福祉士）

堺市（長寿支援課、障害施策推進課）、堺市社会福祉協議会（堺市権利擁護サポートセンター）

6) 三社協事務局会議：6回

#### ④権利擁護サポートセンターの運営及び連携

○権利擁護サポートセンター運営委員会の開催

事業の円滑かつ適正な運営の確保、公正かつ中立性の担保、堺市における権利擁護システムの推進及び検討等を行うため、運営委員会を開催した。

・第1回：令和3年6月4日/場所：堺市総合福祉会館5階 大研修室

・第2回：令和4年3月4日/場所：堺市総合福祉会館5階 大研修室

○地域連携ネットワーク協議会の開催（1回/年）

・開催日：令和3年11月5日

・場所：堺市総合福祉会館5階 大研修室

・内容：成年後見制度利用促進計画に基づく「協議会」について 等

○運営委員（協議会委員を兼ねる）：学識、専門機関（弁護士・司法書士・社会福祉士）、

高齢者支援機関、障害者支援機関、地域福祉支援機関（堺市社協）、

成年後見活動機関、行政機関（合計17人）

#### (5) 法人後見事業

法人後見事業実施要綱等に基づき、堺市社協が成年後見人等となることにより成年被後見人等の権利擁護を図った。

○成年後見人等の受任状況：1件

月一回の定期訪問は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、成年被後見人の入院先より面会禁止の指示により実施できなかったため、電話連絡にて状況把握を行った。

#### (6) 車椅子貸出事業

高齢者や障害者児の自立生活および家族介護の負担の軽減を図ることを目的に、車椅子の貸出事業を実施した。

○車椅子貸出件数：62件

#### (7) 大阪府生活福祉資金等の貸付と運用

①新型コロナウイルス感染症の影響をふまえた生活福祉資金貸付制度（緊急小口資金及び総合支援資金の特例貸付）

/令和2年3月25日開始

○相談件数および申込受理件数（令和2年3月25日～令和3年3月31日） [単位：件]

特例貸付	内容	申込受理件数	相談・問合せ件数
緊急小口資金	新型コロナウイルス感染症の影響を受け収入が減収し、緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった世帯を対象に少額の費用（上限20万円）を貸し付けることにより世帯の自立支援を行った。	3,572 (13,308)	24,842 ・来所 7,373 ・電話 17,469 (61,647)
総合支援資金 (生活支援費)	新型コロナウイルス感染症の影響を受けて収入減少や失業等により日常生活の維持が困難となっている世帯を対象に対して生活再建までの間に必要な生活費用を貸し付けることにより世帯の自立支援を行った（初回、※延長、※再貸付）。	8,004 ・初回 3,185 ・延長 1,023 ・再貸付 3,796 (24,330)	

カッコ内の数字は令和2年3月25日から令和4年3月31日までの累計の件数

※「総合支援資金 延長貸付」の申請については、令和3年6月末をもって終了。

※「総合支援資金 再貸付」の申請については、令和3年12月末をもって終了。

## ②大阪府生活福祉資金の貸付と運用／昭和30年10月開始（資金名称変更：平成2年10月施行）

低所得者、高齢者、障害者に対し、資金の貸付と必要な援助指導を行うことにより、その世帯の経済的自立と生活意欲の助長促進ならびに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を営めるよう資金の円滑な運用を図った。

○大阪府生活福祉資金貸付状況 [単位：件・円]

資金の種類	申込件数と申込金額		決定件数と貸付決定金額	
福祉資金	44	19,955,000	41	19,377,000
教育支援資金 (教育支援・就学支度)	125	53,326,000	119	46,262,000
合計	169	73,281,000	160	65,639,000

※ 令和3年度中に貸付決定した件数で集計

○相談件数： 1,865件

○完了状況： 172件（令和3年3月1日～令和4年2月28日）

○償還状況（令和3年3月1日～令和4年2月28日）

金額（円）
105,463,468

○大阪府生活福祉資金貸付金校区别償還状況の報告（民生委員児童委員会）・・・6月

## ③大阪府生活福祉資金「総合支援資金」の貸付と運用／平成21年10月開始

失業や減収により生計の維持が困難になり、生活再建のため貸付を行うことにより自立が見込まれる世帯に対し、資金を貸し付けることにより世帯の自立支援を行った。

○申込・貸付状況 [単位：件・円]

相談	資金の種類（内訳）	申込件数	決定件数と貸付金額	
317	生活支援費	15	13	6,042,000
	住宅入居費	0	0	0
	一時生活再建費	0	0	0

[生活支援費貸付金額については、延長分を含むものとする]

○完了状況： 141件（令和3年3月1日～令和4年2月28日）

○償還指導および督促：償還事務・債権管理については大阪府社会福祉協議会が直接行う。

## ④「臨時特例つなぎ資金」の貸付と運用／平成21年10月開始

離職者を支援するための公的給付制度・貸付制度を申請している住居のない離職者に対して、その資金の交付を受けるまでの当面の生活費を貸し付けることにより、世帯の自立支援を行った。

- 相談件数：7件
- 完了状況：1件（令和3年3月1日～令和4年2月28日）
- 償還指導および督促：償還事務・債権管理については大阪府社会福祉協議会が直接行う。

**⑤「緊急小口資金」の貸付と運用／平成28年4月開始**

一時的な困窮状態にある方に対して、生活・仕事応援センターの継続的な支援を受けることを条件に、必要な資金を貸し付けることにより対象世帯の自立支援を行った。

○申込・貸付状況 [単位：件・円]

相 談	申 込 件 数	決定件数と貸付金額	
405	32	25	2,083,000

- 完了状況：18件（令和3年3月1日～令和4年2月28日）
- 償還指導および督促：償還事務・債権管理については大阪府社会福祉協議会が直接行う。

**⑥大阪府生活福祉資金「不動産担保型生活資金」の貸付と運用／平成15年7月開始**

一定の居住用不動産を有し、将来にわたりその住居に住み続けることを希望する、原則65歳以上の高齢者世帯に対し、居住用不動産を担保として生活資金を貸し付けることにより世帯の自立支援を行った。

○申込・貸付状況 [単位：件・円]

相 談	申 込 件 数	決定件数と貸付金額	
62	1	0	0

注1)同貸付制度における堺市社協の役割は制度説明、貸付要件確認であり、申込受付・審査・貸付決定・契約締結・償還については大阪府社協が直接行う。

注2)上記の「申込件数」とは申込希望者として大阪府社協へチェックシートを送付した件数。

**⑦大阪府生活福祉資金「要保護世帯向け不動産担保型生活資金」の貸付と運用／平成19年4月開始**

一定の居住用不動産を有し、将来にわたりその住居に住み続けることを希望する、原則65歳以上の要保護の高齢者世帯に対し、居住用不動産を担保として生活資金を貸し付けることにより世帯の自立支援を行った。

○申込状況：2件 決定 1件 不承認 1件

注)同貸付制度における堺市社協の役割は、貸付対象世帯通知書等の受領、受領した書類及び申込書類チェックシートの大阪府社協への送付であり、申込受付・審査・貸付決定・契約締結・償還等については大阪府社協が直接行う。

**⑧「生活復興支援資金」の貸付と運用／平成23年8月開始**

東日本大震災等により被災した地域から市内へ被災してきた世帯に対する貸付であり、避難している間に必要となる費用を貸し付けることにより、被災された世帯の復興を支援する。

○償還指導および督促：償還事務・債権管理については大阪府社会福祉協議会が直接行う。

**⑨大阪府生活福祉資金「離職者支援資金」債権管理と引き上げ準備**

平成14年2月より貸付実施してきた「離職者支援資金」の貸付業務は平成21年9月をもって終了し、大阪府社協への債権引き上げ準備と大阪府社協が実施する償還指導への協力を行った。

○償還指導および督促：償還事務・債権管理については大阪府社会福祉協議会が直接行う。

**⑩大阪府「小口生活資金」債権引き上げ準備**

平成14年4月より貸付実施してきた「小口生活資金」の貸付業務は平成19年3月31日をもって終了し、平成19年12月現在で堺市社協へ全件事務局引き上げし、大阪府社協への債権引き上げ準備と大阪府社協が実施する償還指導への協力を行った。

○償還指導および督促：償還事務・債権整理については大阪府社会福祉協議会が行う。



**(8) 堺市「ひとり親家庭高等職業訓練促進資金」の貸付と運用／平成28年10月開始**

高等職業訓練促進給付金を活用して養成機関に在学し、就職に有利な資格の取得を目指す市内に居住するひとり親家庭の親に対して、高等職業訓練促進資金を貸し付けることにより資格取得を促進し、自立促進を図った。

**①申込・貸付状況** [単位：件・円]

資金の種類 (内訳)	申込件数	決定件数と貸付決定金額		契約件数と送金額	
		決定件数	貸付決定金額	契約件数	送金額
入学準備金	29	27	13,500,000	27	13,500,000
就職準備金	8	8	1,600,000	8	1,600,000
合計	37	35	15,100,000	35	15,100,000

**②償還免除状況** [単位：件・円]

資金の種類 (内訳)	申込件数	決定件数と免除決定金額	
		決定件数	免除決定金額
入学準備金	0	0	0
就職準備金	3	3	600,000
合計	3	3	600,000

**(9) 生活支援課総合調整事業「くらしをまもるチャレンジ事業」**

①生活支援課業務会議…課内の伝達共有／課題検討の場／週1回程度／係長以上

②生活支援課職員研修／生活支援課3事業合同事例検討会（合同ケース検討会）

※各係でのOJT実施とし、集合型の研修・事例検討会は未実施

③車椅子貸出事業に係る管理業務（再掲）

○車椅子貸出事業：高齢者や障害者児の自立生活および家族介護の負担の軽減を図ることを目的に、車椅子の貸出事業を実施した。車椅子貸出件数：62件

④緊急支援事業に係る管理業務

○緊急支援事業（目的）：生活困窮者への緊急支援として次の3点を目的に実施。①生活困窮者のいのち・くらしの危機を回避するため、②生活再建に向けた継続した援助関係を構築するため、③多様な団体や個人の寄付や善意を活かしたしくみづくり。

○生活物品の貸出…滞納等によりライフラインが遮断される状況に対して、生活物品（ランタン、カセットコンロ、寝袋、就職活動用スーツ、証明写真撮影、等）を貸し出し。支援件数：1件

○緊急食糧の提供…他団体（NPO法人フードバンク OSAKA、大阪いずみ市民生協、他）からの寄付等で調達した食糧（米、缶詰等）を提供。支援件数：25件

⑤その他調査研究・企画開発業務

○地域福祉計画の進捗管理に係る報告業務をはじめ、全社協主催会議・研修、近畿ブロック担当者会議、各種調査協力、堺市内の各種会議・研修への参加、講師派遣を行った。

**(10) 基幹型包括支援センター運營業務**

①高齢者総合相談支援・権利擁護業務

○基幹型包括支援センターによる総合相談

保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーなどの専門職を配置し、高齢者やその家族、地域の人などからの相談に対して、介護保険サービスだけではなく、さまざまな制度や地域資源につなぎ、総合的な支援を行った。

1) 高齢者総合相談件数 (件)

	堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	堺市全体
新規相談	244	330	195	258	362	256	119	1,764
再相談	2,102	2,742	2,571	2,430	3,319	3,594	808	17,566
合計	2,346	3,072	2,766	2,688	3,681	3,850	927	19,330

2) 高齢者総合相談の相談経路

	本人	家族同居	家族別居	関係機関※	その他	合計
件数 (件)	3,228	1,192	1,509	13,064	337	19,330
割合	16.7	6.2	7.8	67.6	1.7	—

※地域包括支援センター／行政／ケアマネジャー／医療機関／サービス事業者・施設／警察・消防／権利擁護・成年後見関係機関／民生委員児童委員・福祉委員・自治会／障害者支援関係機関／認知症疾患医療センター／金融機関／消費者センター 他

3) ダブルケアラーに対する相談支援

介護と子育てを同時期に行っているダブルケアラーに対して、必要な情報提供や関係機関との連絡調整を行った。

ダブルケア相談件数(延べ件数/カッコ内は実数) (件)

堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	堺市全体
6	27	15	22	4	67	3	144
(5)	(8)	(5)	(10)	(3)	(13)	(2)	(46)

○権利擁護・虐待対応関係

虐待や消費者被害といった権利侵害から高齢者を守り、住み慣れた地域で尊厳を維持し安心して生活を営めるよう、専門的・継続的な視点から支援を行った。

1) 高齢者総合相談に占める権利擁護関係の相談件数(延べ件数) (件)

	堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	堺市全体
高齢者虐待	1,341	1,541	1,041	1,794	1,779	2,415	273	10,184
成年後見制度	94	166	76	192	230	153	27	938
消費者被害その他	26	40	58	35	116	172	21	468

2) 養護者による高齢者虐待への対応

令和3年度中に虐待対応した人数(65歳未満・セルフネグレクト除く) (人)

堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	堺市全体
41	59	37	46	89	95	16	383

3) 困難事例への対応について

困難事例件数(虐待事例は除く) (件)

堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	堺市全体
49	181	76	71	142	135	58	712

※困難事例とは、高齢者やその家庭に重層的な課題が存在していたり、高齢者自身が支援を拒否していたりするなどの要因から、既存のサービスでは適切な支援を行うことが難しい事例のことをさす。

4) その他

- ・前年度(令和2年度)の高齢者虐待防止法に基づく対応状況等に関する調査結果の分析を行った。
- ・堺市主催 高齢者虐待対応に関する意見交換会 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

○地域におけるネットワーク構築業務

地域包括支援センターと協働し、支援が必要な高齢者の早期発見・早期支援が可能になるような地域づくりをめざし、区役所、警察、消防を始めとする行政機関、民生委員児童委員や校区福祉委員、ボランティアなど地域で活動するさまざまな関係者とのネットワークづくりのための会議・研修を開催した。また、住民団体等が行う活動や会議に参加した。

これらを通じて、地域の高齢者の実態を把握すると共に問題の共有を図り、高齢者の見守り・虐待防止・消費者被害防止・閉じこもりや孤立予防といった課題解決に向けた取組を行った。

1) 会議開催及び出席について (回)

	堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	堺市全体
地域包括支援センター連絡会	20	44	43	67	48	32	42	296
高齢者に関わるネットワーク会議	28	16	29	48	19	50	26	216
(内 高齢者支援ネットワーク会議)	1	1	1	1	1	1	1	7
(内 高齢者関係者会議)	11	12	11	12	12	11	11	80
(内 その他会議)	16	3	17	35	6	38	14	129
住民団体が主催する会議	5	0	0	17	6	13	11	52
介護サービス事業者連絡会	0	1	0	0	2	19	0	22
地域密着型サービス運営推進会議	2	3	8	6	1	29	13	62
その他	18	26	29	23	35	43	22	196
合計	73	90	109	161	111	186	114	844

※オンラインまたは書面での開催を含む。

※住民団体が主催する会議：自治会・校区福祉委員会・民生委員児童委員会・老人会・ボランティア団体等が主催した会議

2) 地域活動について

(回)

	堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	堺市全体
講座・教室関係・啓発活動	12	40	19	18	2	19	13	123
関係機関訪問	18	10	50	6	3	13	5	105
介護者支援	7	3	2	5	2	2	2	23
その他	16	28	11	12	7	40	10	124
合計	53	81	82	41	14	74	30	375

※オンラインまたは書面での開催を含む。

②包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、個々の高齢者の状況や変化に応じて包括的かつ継続的に支援していくため、地域における医療機関をはじめとする関係機関との連携・協働の体制づくりや、ケアマネジャーに対する支援等を行った。

○ケアマネジャー支援について

1) 会議等の開催

(回)

	堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	堺市全体
ケアマネジャー連絡会	23	6	7	0	10	6	0	52
学習会・研修会・相談会	1	1	7	12	3	0	6	30
医療との関係強化の取組	5	12	16	14	1	5	4	57
その他	8	10	6	23	22	40	38	147
合計	37	29	36	49	36	51	48	286

※オンラインまたは書面での開催を含む。

2) ケアマネジャーの実践力向上支援のための取組

- ・介護支援専門員向け研修

開催日：令和4年2月16日

開催方法：オンライン

講師：「福祉のよしみ」社会福祉士 吉見克彦氏

テーマ：「多職種との連携で生きるプレゼンテーション技法

～相手にわかりやすく、伝えるための実践力を身につける！～」

3) その他

- ・介護予防ケアマネジメント検討会議の開催協力（司会等）

○医療と介護の連携強化への取組について

堺市における医療と介護の連携をすすめる関係者会議（いいともネットさかい）及びその専門部会組織である堺地域「医療と介護の連携強化」病院連絡協議会（C・Cコネット）に参画し、堺市内における医療と介護の連携強化への取組をすすめている。

1) 堺市における医療と介護の連携をすすめる関係者会議（いいともネットさかい）

構成員：堺市医師会／堺市歯科医師会／狭山美原歯科医師会／堺市薬剤師会／大阪府歯科衛生士会堺支部／認知症疾患医療センター／大阪府訪問看護ステーション協会堺ブロック／大阪介護支援専門員協会堺ブロック／介護支援ネットワーク協議会・さかい／C・Cコネット／大阪介護老人保健施設協会／堺市老人福祉施設部会／さかい地域包括・在宅介護支援センター協議会／堺市／堺市社会福祉協議会

会議：6回（令和3年5月28日・7月30日・9月24日・11月26日・令和4年1月28日・3月25日）

主な取組：多職種による地域交流セミナー（市民向け）

北区・西区で介護予防に関するDVDを作成

堺市における在宅医療ネットワーク講演会（専門職向け）

ライブ配信：令和4年3月30日

動画公開期間：令和4年4月15日～6月20日（堺市医師会ホームページ）

テーマ：「強くしなやかな地域包括ケアシステム構築を目指して

～災害時の医療・介護関係者の役割～

2) 堺地域「医療と介護の連携強化」病院連絡協議会（C・Cコネット）

構成員：堺市内の急性期病院・療養型病院／大阪介護支援専門員協会堺ブロック／大阪府訪問看護ステーション協会堺ブロック／さかい地域包括・在宅介護支援センター協議会／堺市社会福祉協議会

協議会：※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

主な取組：「堺市病院窓口一覧表」の作成と配付

「入院時連携シート」に関するアンケート実施、運用方法の見直し、周知

介護支援専門員等病院見学実習 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

病院看護師等介護事業所見学実習 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

堺市における医療と介護を考える研修（医療・介護関係者向け研修会）

ライブ配信：令和4年1月29日 \*令和4年2月から堺市医師会ホームページで動画公開中

テーマ：「病院・介護施設の機能・役割を知る（基礎編）」

○多職種協働による事例検討会の開催

医師、歯科医師、薬剤師、ケアマネジャー、社会福祉士等の多職種が事例検討を通じて意見交換・相互交流を図り、互いの役割を理解し合うことで「顔の見える関係づくり」を進めるために、多職種協働による事例検討会を開催した。なお、新型コロナウイルス感染症予防のためオンラインや書面等、各区で開催方法を工夫した。

1) 各区における事例検討会の参加者数（各区年1回開催） (人)

堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区
33	69	41	53	53	92	25

③包括支援センター事業の円滑な運営に向けた取組

○研修等の開催

基幹型包括支援センター及び地域包括支援センター職員を対象として、下記の研修を開催した。また、新型コロナウイルス感染症予防のためオンラインでも受講できるよう実施。

開催日	テーマ・内容	開催場所	受講者
令和3年 11月11日	①「情報の取扱いについて」 講師：堺市健康福祉局長寿社会部 長寿支援課	フェニーチェ堺 文化交流室	【会場参加】 11名 【ライブ配信】 19名
	②「相談援助の記録の書き方」 講師：堺第3地域包括支援センター 管理者	YouTube 限定公開	【YouTube視聴】 延べ40名

(11) 給付請求管理業務

①介護予防サービス計画原案作成委託契約事務

地域包括支援センター受託法人から、居宅介護支援事業者と介護予防サービス計画原案作成委託契約を締結する権限を委任され、この委任に基づき居宅介護支援事業者との間で契約の締結を行った。

○契約件数 (件)

	堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	市外※2	府外	合計
令和3年度 新規契約	1	1	1	3	3	4	0	20	5	38
令和3年度末 現在契約中 ※1	90	53	28	55	49	68	15	151	9	518

※1 契約後、廃止・休止・変更した事業所を除く。

※2 堺市を除く大阪府内市町村

②給付管理業務

要支援1・2及び日常生活支援総合事業対象者の方の介護報酬の請求について、市内21か所の地域包括支援センターと請求事務の委託契約を締結し、委託プランに関する給付管理業務全般を処理し、包括プラン及び委託プランを併せて、大阪府国民健康保険団体連合会に請求データの伝送を行い、介護報酬が事業者滞りなく支払われるよう連絡調整等を行った。

○介護予防給付管理件数 (件)

区域	介護予防支援費		従来型ケアマネジメント費		合計
	新規	継続	新規	継続	
堺区	393	17,210	453	14,013	32,069

中区	267	11,030	287	8,892	20,476
東区	211	8,585	248	7,637	16,681
西区	333	13,532	363	11,267	25,495
南区	334	14,741	442	15,296	30,813
北区	420	18,433	447	14,298	33,598
美原区	102	4,012	78	2,369	6,561
合計	2,060	87,543	2,318	73,772	165,693

## (12) 認知症地域支援・ケア向上事業

医療・介護サービスや地域の支援機関をつなぐコーディネーターとして認知症地域支援推進員を包括支援センター統括課に2名、各基幹型包括支援センターに7名配置し、認知症になっても住み慣れた地域で生活を継続していける地域づくりをめざし、地域におけるネットワークづくり、医療・介護機関の連携強化、認知症ケアに携わる多職種協働促進、認知症の人や家族の支援等を行った。

### ①認知症疾患医療センターとの連携

○認知症疾患医療センターにおいて鑑別診断等を受けた方や退院の方への支援

担当ケアマネジャー、地域包括支援センター、基幹型包括支援センター、各区役所地域福祉課、障害者基幹相談支援センター、障害サービス事業所等と協働しながら必要な支援を行った。

### ②基幹型包括支援センターおよび地域包括支援センターへの支援

認知症地域支援推進員として、各区における認知症の啓発活動、認知症サポーター養成講座及び個別ケースにおける助言等を行った。

また、各区の社会資源の把握や高齢者支援機関（基幹型包括支援センター、地域包括支援センター、在宅介護支援センター、事業所等）の活動の把握及び認知症地域支援・ケア向上事業の周知を図るため、会議等に参加した。

### ③嘱託医相談の実施

9名の嘱託医による認知症専門医療相談を実施するため、連絡調整及び家庭訪問等を行った。

○嘱託医 相談件数

(件)

堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	堺市全体
3	12	5	8	5	5	2	40

※嘱託医相談…認知症サポート医養成研修を修了した認知症に精通した医師が、専門医療機関への受診困難な認知症の本人及び家族に対して実施する専門医療相談のこと

### ④若年性認知症の方及び家族への支援

○令和3年度中に若年性認知症コーディネーターが支援した堺市における認知症者数(実数)・・・15人  
(内 令和3年度新規・・・10人)

○若年性認知症家族交流会「フェニックス」への後方支援(9回)

毎月1回、堺市総合福祉会館において家族交流活動の支援を行った。

○「30～50歳代のための認知症介護教室」の開催

認知症本人を介護している30歳～50歳代の介護者を対象に学習と交流会を開催した。

開催日	内容	開催場所	参加者
令和3年 5月	※新型コロナウイルス感染症の影響により中止		
令和3年 7月18日	情報交換・交流	メゾン・ド・イリゼ	9人
令和3年 9月	※新型コロナウイルス感染症の影響により中止		
令和3年 11月28日	情報交換・交流	メゾン・ド・イリゼ	15人
令和4年 1月23日	情報交換・交流	メゾン・ド・イリゼ	2人
令和4年 3月13日	情報交換・交流	デニーズ中百舌鳥店	7人

○認知症家族会への後方支援

基幹型包括支援センター及び地域包括支援センターが行う各区の認知症家族交流会に対して、情報提供や相談対応等の後方支援を行った。

⑤認知症支援に関するネットワーク体制の構築

ネットワークづくりのコーディネーター役（つなぎ役）として、各区認知症支援部会や高齢者関係者会議、認知症対応型デイサービス連絡会、グループホーム連絡会、各区自立支援協議会等の会議に参加することで、認知症に関する情報提供や意見交換を行い、関係機関相互の連携強化を図った。

⑥認知症支援に関する啓発・研修等

○認知症講演会の開催

開催日	内容	開催場所	参加者
令和4年2月24日	映画「妻の病」上映会	堺市総合福祉会館 6階ホール	180人

○RUN 伴（RUN-TOMORROW）に合わせて、認知症啓発活動及び認知症サポーターの活動支援

RUN 伴（RUN-TOMORROW）とは、認知症への理解が深まり、誰もが地域で自分らしく暮らしていける社会になることをめざして、全国の認知症の人や家族、地域の人が少しずつつりロープをしながら一つのタスキを繋いでゴールをめざす啓発イベント（北海道～沖縄）

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

⑦認知症サポーターキャラバン事業

○認知症サポーター養成講座

	令和3年度	累計
開催数（報告書提出分）	118回	2,173回
認知症サポーター数	4,361人	81,984人
サポーター登録者数	113人	813人
キャラバン・メイト数 ※	3人	900人

※堺市外の受講者を含む。

○キッズサポーター養成講座（延べ実績） (回)

	小学校	中学校	高校	大学・専門学校	合計
開催回数	21	3	1	7	32

○認知症キャラバン・メイト養成講座 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

○認知症サポーター活動イベント ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

○認知症サポーターステップアップ講座

開催日	内容	開催場所	参加者
令和3年 12月15日	認知症VR体験会（認知症フレンドリー講座） 講師：リー寿美子氏 （認知症フレンドリー講座認定講師）	堺市総合福祉会館 5階大研修室	47人

⑧その他

○「オンラインぬくもりカフェ」開催

開催日	内容	開催場所	参加者
令和3年 11月	オンラインでつながろう オンライン操作講習会（11月2日） 交流会（11月5日、15日、30日）	堺市総合福祉会館 5階大研修室 ・オンライン	延べ 63人

○「堺ぬくもりカフェ連絡会」開催

開催日	内容	参加事業所
令和3年 5月19日	堺ぬくもりカフェの現状と課題 ～堺ぬくもりカフェにできること～	堺ぬくもりカフェ14事業所

- 認知症施策運営推進会議へ参加（4回）  
構成員：認知症疾患医療センター、堺市長寿支援課、包括支援センター統括課、基幹型包括支援センター（輪番で各回2区ずつ参加）
- 「大阪府認知症地域支援推進員連絡会」に参加（令和3年8月6日、令和4年1月18日）  
情報交換、業務相談、研修、関係機関との連携等を行った。
- 「令和3年度チームオレンジコーディネーター研修」に参加（令和3年8月27日）  
チームオレンジの概要、現状、情報提供等
- 各種研修会における講師受託
  - ・西区ケアマネジャー研修会（令和3年9月6日）
  - ・美原看護専門学校認知症 声かけ体験（令和3年5月14日）
  - ・令和3年度認知症パートナー講座（令和4年3月1日）
- 各種研修会への参加（令和3年度は全てオンライン研修）
  - ・認知症本人・家族と地域の共生に向けて ICT の利用の可能性（令和3年5月13日）
  - ・若年性認知症自立支援ネットワーク研修（令和4年1月14日）
  - ・依存症の基礎知識と当事者が語るリカバリー（令和4年2月4日）
  - ・令和3年度認知症地域支援推進員研修 新任者研修（令和3年10月5日、6日）
  - ・令和3年度認知症地域支援推進員研修 現任者研修（令和3年10月7日、8日）
  - ・若年性認知症コーディネーターフォローアップ研修（令和3年12月2日、3日）
  - ・すいしんいんセッション～オンラインでつながろう！できることを見つけて、ともに元気に！～  
＜コロナ禍がつづく、今とこれからのために＞（令和4年2月18日）

### (13) 交通遺児就学援護事業

#### ①交通遺児就学援護資金

交通遺児に対し、就学援護することを目的に、義務教育に必要な支度金を支給した。

○支給状況 (単位：人・円)

小 学 校		中 学 校	
人 数	金 額	人 数	金 額
0	0	1	30,000

## 4. つながりをつくる

### (1) 生活支援コーディネーター配置事業

単身や夫婦のみの高齢者世帯、認知症の高齢者が増加する中、医療、介護のサービス提供のみならず、NPO、民間企業、協同組合、ボランティア、社会福祉法人等の生活支援サービスを担う事業主体と連携しながら、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に行った。令和3年度は、7区に日常生活圏域コーディネーターを21圏域中20名配置し、地域支援事業実施要綱（厚生労働省老健局長通知）に定める第2層の生活支援コーディネーター業務を実施した。

#### ①サービスの基盤整備

- 問題提起・理解促進  
生活支援体制整備事業への理解と協働の促進
- 現状把握・情報集約・課題整理  
地域ニーズの把握や資源情報の集約や可視化を行い、市内の状況整理を実施
  - 1) 校区資源マップの作成
  - 2) 高齢者向け情報誌の発行
  - 3) 社会資源情報のリスト化
- 関係者のネットワーク化  
NPO、民間企業、協同組合、ボランティア、社会福祉法人等との情報交換や資源発掘
- サービス開発/場面づくり/既存活動の活性化  
地縁組織、社会福祉法人、介護事業所からの活動づくりや地域貢献等に関する取組への把握や関与（以下内訳）

場の創出	活動活性化	生活支援	ネットワーク強化	その他	合計
63件	105件	7件	36件	64件	275件

【主体者割合：地縁組織：48.7%・個人：5.8%・関係機関19.3%・企業4.7%・社福法人2.2%・任意団体12.7%・他6.6%】

○研修参加

国や都道府県などの開催する研修へ参加し、他市町村の進捗状況の把握と行政担当者への伝達等を実施

②協議体の開催

開催日：令和4年3月2日

方法：オンライン開催

参加者（視聴件数）：137件

テーマ：やりたいをのぼそう！持続可能な地域のつながりへ！

アドバイザー：桃山学院大学社会学部教授 小野 達也 氏

話題提供：マリリンの家、一般財団法人泉北のまちと暮らしを考える財団

③介護予防・日常生活支援総合事業の構築

○介護予防・日常生活支援総合事業の構築にあたり、堺市長寿支援課の取組への協力を実施。

長寿支援課との意見交換/「堺サンドイッチキャンパス」への支援。

④脳トレプリント等を活用した認知症予防の取組

○新型コロナウイルス感染症の感染拡大により外出自粛が続く高齢者の外出や話す機会を確保するため、校区福祉委員会等地域で活動実施しているサロン活動主催者へ働きかけを行い、密集することを避けつつも運動不足の解消につながる仕組みで脳トレプリント等を活用した認知症予防の取組を実施した。

実施活動団体：211団体、配布数：5,592人分、エントリー人数：4,197人（令和3年度末時点）

(2) さかい子ども食堂ネットワーク形成支援事業

子どもを対象に食事の提供等を通じた居場所づくりを行う事業の推進にむけ、子ども食堂実施団体間や関係団体間のネットワークを形成するとともに、一般住民への広報・啓発を行うことによって、子どもが地域とつながり、健やかに育つ環境整備を促進した。

①ネットワーク参画団体数

○さかい子ども食堂ネットワーク加盟団体：累計71団体（堺18/中4/東10/西17/南10/北10/美原2）

※うち、令和3年度の新規入会：18団体

②新規開設団体の開拓・立ち上げ支援

○子ども食堂に関する新規相談件数

相談内容別内訳	子ども食堂立ち上げ	個人寄付・応援	問合わせ・情報提供	企業等寄付・応援	個別支援	ボランティア希望	視察・研修	その他	計
年間合計	41	67	110	63	66	5	0	5	357

③ネットワーク会議等の開催・運営

○円卓会議の開催（年3回開催） アドバイザー 大阪府立大学教授 山野 則子氏

・第13回 令和3年6月14日 オンライン開催

参加（視聴件数）：63件（子ども食堂・企業・関係機関等1画面に複数名参加あり）

テーマ：「つながり続ける力～子ども食堂の取り組みから～」

内容：子ども食堂によるほっこりあったかエピソード（マリリンの家、英彰こども食堂ここなら、向丘みんな食堂、いづはまスマイル食堂、ちぐさ子ども食堂）

関係機関からの話題提供（泉南乳業株式会社、株式会社高速オフセット、堺市市長公室政策企画部）

・第14回 令和3年11月18日 場所：堺市総合福祉会館6階ホール

参加：82名（子ども食堂・企業・関係機関）

テーマ：「出会い・分かちあい・学びあい」

内容：NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえより応援メッセージ

子ども食堂によるエピソード（ようき、清流子ども食堂）

フリップボードディスカッション

関係機関からの話題提供（阪和流通センター大阪株式会社、堺市文化振興財団、堺市社会福祉協議会）



ボランティア情報センター)  
子ども・若者お助け見本市（イオンモール堺北花田店と中継）

- ・第15回 令和4年3月2日 堺市地域福祉フォーラムと併せて、オンライン開催  
参加（視聴件数）：159件（当日オンライン参加66件、DVD配布93件、子ども食堂・企業・関係機関等）  
テーマ：「子ども食堂とSDGs」  
内容：いづはまスマイル食堂よりまちなかワークショップについて話題提供  
今年度ネットワークに加盟した団体によるリレートーク（子ども食堂クレヨン、にぎわいこども食堂）関係機関からの話題提供（大阪いづみ市民生活共同組合）

#### ④ホームページ等による情報発信

- さかい子ども食堂ネットワーク公式ホームページの運用（子ども食堂の紹介/カレンダー/応援・寄付/ネットワーク）
- さかい子ども食堂ネットワーク公式ツイッターの運用（平成31年2月～）  
令和3年4月1日～令和4年3月31日 91投稿、201フォロワー（令和4年3月末時点）
- さかい子ども食堂ネットワーク公式Instagramの運用（令和3年7月13日～）  
令和3年7月13日～令和4年3月31日 71投稿、102フォロワー（令和4年3月末時点）
- さかい子ども食堂ネットワーク加盟団体等への情報提供・コロナウイルス等の注意喚起の一斉メール送付数70回

#### ⑤食材提供やボランティア等の啓発・マッチング

- 応援、寄附に関する新規相談件数 60件（個人寄付34件、企業・団体寄付26件）  
（主な実績例）
  - 1) 大阪いづみ市民生活協同組合による食材等の寄付
  - 2) 株式会社高速オフセットによるお米の寄付
  - 3) カゴメ株式会社によるお菓子の寄付
  - 4) 株式会社クボタによる災害備蓄品の寄付
  - 5) ㈱セブン-イレブン・ジャパンの『商品寄贈による社会福祉貢献活動 寄贈品に関する協定』に基づく寄付
  - 6) 現金寄付総額 計14,440,969円
- フードドライブの実施
  - ・さかい子ども食堂ネットワーク事務局が窓口となり、常設型フードドライブを堺市総合福祉会館1階に設置  
→ 178件 2823個 1615.6kg
- 各区で広がるフードドライブ
  - ・令和3年11月13日 堺区におけるフードドライブ inSAKAI マルシェ（堺区子ども食堂ネットワーク主催）
  - ・令和3年12月5日 堺区におけるフードドライブ inSAKAI マルシェ（堺区子ども食堂ネットワーク主催）
  - ・令和4年2月17日 堺区におけるフードドライブ@フェニーチェ堺ホワイトエ  
（堺区子ども食堂ネットワーク主催）
  - ・令和3年7月11日 西区におけるフードドライブ（平岡校区福祉委員会主催）
  - ・令和3年10月31日 西区におけるフードドライブ（平岡校区福祉委員会主催）
  - ・令和3年12月5日 西区におけるフードドライブ（菱木奥自治会主催）
  - ・令和3年7月5日～12日 北区におけるフードドライブ（北区子ども食堂ネットワークないろ）
  - ・令和3年12月16日～17日 北区におけるフードドライブ（のぞみ信用金庫でのフードドライブ開催）
  - ・令和4年3月23～26日 美原区におけるフードドライブ（堺市社協美原区事務所）

#### ⑥堺市のクラウドファンディング型ふるさと納税を活用した子ども食堂応援プロジェクトにて公募型プロポーザルを実施

- コノミヤプリペイドカード500万円相当を10月以降希望したネットワーク加盟52団体に配分した。  
チラシ配架など子ども食堂の支援を目的とした活動の実施。

#### ⑦子ども食堂実践者等に向けた研修の実施（年2回）

- コロナウイルス感染拡大を考慮して資料の郵送、アンケートの回収によって実施した。
  - 第1回 令和3年6月 「食品衛生講習会」
  - 第2回 令和4年2月 「消防講習会」

#### ⑧堺市子ども食堂開設支援補助金の申請募集・受付等

- 堺市子ども食堂開設支援補助金 募集及び書類作成支援 5団体の申請を受付（堺市に申請）

#### ⑨その他

- 区域・小エリア型ネットワークの活性化への支援  
各区ネットワークの形成を行うにあたっての支援および継続にかかる活動支援。5区（堺「堺区子ども食堂ネットワ

ーク」・中「いつつぼし」・西「スクラム“ウェスト”」・南「サザンクロス」・北「なないろ」)のネットワーク支援を行った。東区、美原区においてもネットワーク形成に向けた支援を行った。

○広報啓発に関する活動

1) 令和3年11月18・19日

堺市子ども食堂・若者支援協議会主催「堺市子ども・若者お助け見本市」(会場：イオンモール堺北花田店)にてさかい子ども食堂ネットワークのブース出展。同日開催の第14回円卓会議で現場中継を行った。

2) 令和3年7月21日 NPO 法人大阪府民カレッジ 堺同窓会で子ども食堂について講演

3) 令和4年3月18日 堺ロータリークラブ定例会にて子ども食堂について講演

4) 西区広報(3月発行 第245号)にて子ども食堂、フードロスについて掲載

5) 福祉新聞(号にて)英彰こども食堂ここのらの活動について掲載

6) 檸檬新報(1月14日発行 第19号)にて子ども食堂と文化芸術とのコラボレーションについて掲載

7) さかい子ども食堂ネットワークに関する施設所有(管理)者賠償責任保険に関する事務手続き

堺市社会福祉協議会が契約者となり、ネットワークに加盟する団体が無料で加入できる保険(食中毒事故等の賠償責任を負担することによって被る損害を補償するもの)を用意し、子ども食堂の運営環境の向上のための環境を整備した。

・被保険者数71団体(令和3年度末時点)

### (3) 校区福祉委員会育成援助事業

#### ①堺市校区福祉委員会連合協議会役員会議及び全体会議、区域会議の開催

○役員会議の開催(年6回)(通常開催1回/書面開催4回/オンライン開催1回)

○全体会議の開催(年1回) ※新型コロナウイルス感染症の影響により書面開催

○区域会議等の開催(各区年5回) ※書面開催含む

#### ②校区福祉委員会全体研修会の開催/堺市地域福祉フォーラム(地域のつながりハート研修)の開催【再掲】

○主催：堺市・堺市社会福祉協議会

○開催日：令和4年3月2日 オンラインによる開催

○内容：『さかいで広げよう！SDGsの取組』～誰もとりのこさない地域へ～

《第1部 鼎談》

テーマ：それぞれの立場から「誰もとりのこさない地域へ」の取組

鼎談者：山野 則子 氏(大阪府立大学地域保健学域教育福祉学類 教授)

小野 達也 氏(桃山学院大学社会学部 教授)

湯浅 誠 氏(認定NPO法人 全国こども食堂支援センター・むすびえ 理事長)

《第2部 テーマ別セッション》 ※各セッションの詳細は、該当事業報告部分に掲載

セッション①令和3年度 第15回子ども食堂円卓会議

セッション②令和3年度 さかい地域応援プロジェクト会議

セッション③災害ボランティア研修会(災害VC協働運営ネットワーク会議)

○参加者(視聴件数)：のべ924件

第1部 271件(当日オンライン参加85件、DVD配布186件)

第2部①159件(当日オンライン参加66件、DVD配布93件)

②137件(当日オンライン参加44件、DVD配布93件)

③357件(当日オンライン参加44件、DVD配布313件)

※当日オンライン参加者は、1アカウントで複数人の参加の場合有り。

※当日資料およびの当日の配信内容を録画しDVDにて校区福祉委員会、民生委員児童委員会、ボランティアグループに配布。また、堺市社会福祉協議会のホームページでYoutube動画を公開。

#### ③福祉情報定期便の実施

【内容】 地域活動に役立つ福祉情報の提供

各種福祉・ボランティア関連講座やイベント情報/福祉サービス資源情報/

各校区福祉委員会発行の機関紙(校区新聞)等

【対象】 校区福祉委員長、事務局長、広報担当者、企画委員長等 174箇所

【回数】 月1回(年12回)

【情報量】 福祉情報等のべ28件、校区新聞のべ151件

④校区ボランティアビューロー情報便の実施

【内 容】	校区ボランティアビューロー 情報コーナーへ掲示・配架する資料の提供 各種福祉・ボランティア関連講座やイベント情報／福祉サービス資源情報
【対 象】	校区ボランティアビューロー実施 84 校区＋未実施 5 校区（※希望校区） 計 89 校区
【回 数】	月 1 回
【情報量】	福祉情報等のべ 15 件

⑤脳トレプリント等を活用した認知症予防の取組【再掲】

○新型コロナウイルス感染症の感染拡大により外出自粛が続く高齢者の外出や話す機会を確保するため、校区福祉委員会等地域で活動実施しているサロン活動主催者へ働きかけを行い、密集することを避けつつも運動不足の解消につながる仕組みで脳トレプリント等を活用した認知症予防の取組を実施。

・実施活動団体：211 団体、配布数：5,592 人分、エントリー人数：4,197 人（令和 3 年度末時点）

⑥その他 校区福祉委員会活動支援や啓発に関する取組

○校区福祉委員会だより「地域のつながりハート通信」第 31 号

(4) 地域のつながりハート事業（堺市小地域ネットワーク活動推進事業）

①堺市小地域ネットワーク活動推進事業（地域のつながりハート事業）の実施、補助金の交付

実施校区数：93 校区

②令和 3 年度 取組校区の活動実績

○個別援助活動

活動名称	見守り 声かけ訪問	家事援助	介護援助	外出援助	配食活動
実施校区数	93	15	2	15	6

○グループ援助活動

活動名称	いきいき サロン	ふれあい 食事会	地域 リハビリ	世代間 交流	子育て 支援	ふれあい 喫茶
実施校区数	80	34	45	35	65	53

○校区福祉委員会活動

活動名称	広報・啓発活動	研修・学習活動	連絡調整活動
実施校区数	71	51	87

○校区ボランティアビューロー

【内 容】	地域住民が身近なところで生活情報を得たり相談が出来る機能を、地域会館などに確保し、住民相互の交流や生活課題の解決の情報提供を行うことで、地域住民が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりをめざす。 (交流コーナー、情報コーナー、相談コーナーの設置／週 1 回以上の開設)
【実施校区数】	84 校区

○お元気ですか訪問活動

【内 容】	いきいきサロン等のグループ援助活動に参加しにくい（していない）一人暮らし高齢者などを訪問し、見守ることでさらなる地域のつながりを図る。 (近隣での見守りが必要と思われる方 25 名以上に対し、月 1～4 回程度の訪問と月 1 回の情報交換会の開催)
【実施校区数】	87 校区

## (5) ボランティア情報センター事業

### 《情報センター業務》

#### ①情報の収集および発信

○情報コーナーの管理運営

社協事業の案内・社協発行物の設置／ボランティア関係事業の紹介パネルPRチラシの設置（ボランティア相談コーナー・校区福祉委員会・老人介護者（家族）の会ほか）／福祉一般情報の閲覧 など

○地域福祉・ボランティア関係情報の収集・提供

- 1) 主な取扱い情報 →市民活動・福祉、保健、医療等のサービス情報、災害ボランティア情報、講座研修／資格関係／業務用図書の整備、専門機関誌の定期購読／インターネット等による情報収集など
- 2) 主な使途 →相談窓口での市民提供、福祉情報定期便事業を通じた校区福祉委員会への提供 ほか

#### ②福祉情報定期便事業【再掲】

校区福祉委員会連合協議会と共同で実施。情報センターが所管する情報を校区福祉委員会活動に活用されることによって、校区福祉委員会活動の活性化と地域住民への情報提供をねらいとした。

○定期便の発送 月1回 年間12回

○主な情報 ボランティア講座関係情報、講演会等の情報、福祉イベント情報、各校区福祉委員会発行機関紙 など

#### ③堺市社協ボランティア情報センターホームページ等による情報発信

○ボランティア情報センターホームページの内容

ホームページアドレス：<https://www.sakai-syakyo.net>

・ボランティア関係事業を中心に社協事業の紹介

（ボランティア情報センター／ボランティア相談コーナー／地域活動ほか）

・トピックス&最新情報（講座・イベント情報、報告・関連機関からの新着情報 など）

・ボランティア募集情報（ボランティア相談コーナーで募集中の情報を掲示）

（情報窓口） 市民個人でのアクセスのほか、各区事務所を情報閲覧の窓口とする

（利用件数） ホームページ閲覧件数…年間ユニークユーザー数（訪問者数）80,308件 ※6,692件／月

（ホームページの更新件数） 年間 11件

○メールマガジン配信サービス（ボランティア募集情報、講座・イベント情報等）

情報を市民に伝える方法として情報センターメールマガジン配信サービスを実施した。

（配信対象） ボランティア会員向け 会員168人 一般会員向け 会員81人

（配信件数） ボランティア会員向け 年間1件 一般会員向け 年間1件

#### ④ボランティア・市民活動ギャラリー事業

堺市内のボランティア・市民活動や障害者作業所の美術作品の展示、里親制度の啓発・展示など、堺市総合福祉会館1階の「ボランティア・市民活動ギャラリー」をレンタルスペースとして提供（半月間または1カ月間）。

○利用申込団体11団体（社協利用を除く） ※新型コロナウイルス感染症の影響によりキャンセルあり

4月 NPO法人チャレンジ・クラブ

5月 切り絵アートサロン ※新型コロナウイルス感染症の影響によりキャンセル

7月 ベルサーモアートセラピー

8月 堺区さかいボランティア連絡会

9月 サカイシルバーパソコンクラブ

9月 萌黄会絵画サークル ※新型コロナウイルス感染症の影響によりキャンセル

10月 子ども家庭支援センター清心寮リーフ

11月 写遊会

12月 障害者作品展（障害者週間事業）／堺市社協

1月 ナルク堺 ※新型コロナウイルス感染症の影響によりキャンセル

2月 多文化交流プラザ・さかい（ポムさかい）

3月 子ども家庭支援センター清心寮リーフ

（※キャンセルや申込団体のない期間は、社協事業や子ども食堂ネットワークの啓発に利用）

### 《ボランティア相談コーナーの運営》

#### ①ボランティア相談業務

○相談員数：41人（堺区6人、中区9人、東区5人、西区6人、南区4人、北区6人、美原区5人）

※令和3年度末

○相談日時：月曜日から金曜日、9時から13時 13時から17時

○来所者数

	来所者	電話	その他	受付合計
堺区事務所	291	100	9	400

中区事務所	185	93	14	292
東区事務所	137	42	4	183
西区事務所	336	44	3	383
南区事務所	530	53	14	597
北区事務所	139	57	4	200
美原区事務所	116	42	5	163
合計	1,734	431	53	2,218

○相談実績

	ボランティア活動希望	ボランティア求める	その他	受付合計	対応件数(のべ)	活動者数(のべ)
堺区事務所	50	13	42	105	292	68
中区事務所	8	11	16	35	144	47
東区事務所	17	17	4	38	177	106
西区事務所	18	8	4	30	122	16
南区事務所	38	30	0	68	248	40
北区事務所	22	14	8	44	289	41
美原区事務所	3	27	13	43	45	15
合計	156	120	87	363	1,317	333

②ボランティア相談員の募集／養成業務

○ボランティア相談員の委嘱（委嘱期間：令和3年6月1日～令和5年5月31日）

相談員数：47人	新任者：0人	退任者：6人	※令和3年度末 41人
----------	--------	--------	-------------

○ボランティア世話役会議の開催

開催	5回 ※うち新型コロナウイルス感染症の影響により3回中止
出席者	ボランティア相談員世話役、区事務所職員、地域福祉課職員
内容	相談コーナーにおける業務打合せ、相談ケース動向等の情報交換、ボランティア相談員ハンドブックの改訂、課題の共有・検討 など

○区ボランティア相談コーナー 相談員ミーティング ※新型コロナウイルス感染症の影響により一部中止

開催	(堺区4回) (中区5回) (東区4回) (西区5回) (南区5回) (北区6回) (美原区10回)
出席者	各区ボランティア相談員、区事務所職員
内容	区ボランティア相談コーナーの相談ケース検討、実務打ち合わせ など

○ボランティア相談員研修

1) 新任研修

新規委嘱者を対象とした研修 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

2) 現任研修・交流会

堺市地域福祉フォーラム第1部鼎談の動画視聴を研修に位置づけ実施

《協働促進・企画総合調整業務》

①さかいボランティア・市民活動フェスティバルの開催（さかいボランティア連絡会との共催）【再掲】

開催日：令和3年10月23日 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

②ボランティア活動登録（個人・団体）

○ボランティア活動登録（個人）

個人登録者合計 1,863人

(登録の種別)

・一般ボランティア	1,280人
・特技ボランティア	536人

・災害ボランティア(事前登録)	47人
-----------------	-----

※登録の種別については重複あり。

○ボランティア活動登録(団体)

登録状況 271団体 2,462人

○ボランティアグループ登録 登録状況 234グループ 7,274人

分類	グループ数
1・高齢者と関わる	27
2・障害者と関わる	19
3・子どもと関わる	11
4・外国の方と関わる	8
5・病院で活動する	6
6・福祉施設で活動する	6
7・地区・校区で活動する	34
8・趣味・特技を活かす	66
9・学生	2
10・環境・美化・緑化	2
11・その他	53
合計	234

### ③さかいボランティア連絡会支援

平成15年6月に発足した「さかいボランティア連絡会」の事務局として会員・会費等の管理、各種事業の支援などを行った。

○会員状況 計226団体(新規入会:2団体、退会4団体、休会:2団体)

○活動支援 連絡会事務局(会員管理、会費の徴収、予算の執行等)

○連絡会の主な取組

1) 役員会の開催:計6回

2) さかいボランティア連絡会総会の開催 ※新型コロナウイルス感染症の影響により書面による開催。

3) 交流会(ボランティア連絡会総会終了後) ※総会を書面開催しているため、実施せず。

4) さかいボランティア連絡会全体研修会 【再掲】

※堺市地域福祉フォーラム第2部セッション③災害ボランティア研修会として実施

・開催日:令和4年3月2日 オンラインによる開催

・テーマ:災害ボランティア研修会(災害VC協働運営ネットワーク会議)

・プログラム:①基調説明/堺市社会福祉協議会『社協が行う災害支援～災害ボランティアセンター～』

②ゲストスピーカー/園崎 秀治 氏『コロナ禍での災害ボランティア活動の状況』

③災害VC協働運営ネットワーク参画団体から発言

・参加者(視聴件数):357件(当日オンライン参加44件、DVD配布313件)

※当日オンライン参加者は、1アカウントで複数人の参加の場合有り。

※当日資料およびの当日の配信内容を録画しDVDにて校区福祉委員会、民生委員児童委員会、ボランティア

グループ(220団体)に配布。また、堺市社会福祉協議会のホームページでYoutube動画を公開。

5) 堺市社協との共催による各区研修会の実施 ※ボランティア講座事業で掲載

### 《活動拠点・活動支援業務》

#### ①ボランティア活動機材・図書等の貸出件数

項目	堺区 事務所	中区 事務所	東区 事務所	西区 事務所	南区 事務所	北区 事務所	美原区 事務所	情報 センター
活動機材※		12	3	16	7	24	17	239
図書・福祉学習ビデオ		0	55	1	0	0	5	0

※情報センターは、堺市民活動サポートセンターにて実施

#### ②ボランティア保険受付

ボランティア活動に安心して取り組める環境整備のため、ボランティア保険加入の促進を図る。

○ボランティア保険受付PR

1) 新年度受付案内:登録ボランティアグループ、校区福祉委員会、校区民生委員児童委員会、堺の福祉(3月発行)、広報さかい3月号に受付案内記事掲載、ホームページ、情報コーナーでPR

2) 受付期間：令和3年3月1日～令和4年3月31日

○加入状況

		ボランティア活動保険	市民活動行事保険	非営利・有償活動団体保険	移送中事故傷害保険
堺区事務所	件数	77	149	5	0
	人数	1,390	7,522	37	0
中区事務所	件数	84	113	2	0
	人数	1,106	4,828	14	0
東区事務所	件数	64	64	1	0
	人数	1,031	2,842	8	0
西区事務所	件数	100	189	1	0
	人数	1,437	8,769	8	0
南区事務所	件数	189	316	4	0
	人数	2,470	13,832	12	0
北区事務所	件数	45	94	0	0
	人数	321	4,310	0	0
美原区事務所	件数	41	177	1	0
	人数	355	6,902	4	0
ボランティア情報センター	件数	163	138	12	1
	人数	3,660	6,638	97	16
合計	件数	763	1,240	26	1
	人数	11,770	55,643	180	16

③ボランティア体験プログラム事業 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止。

④福祉ボランティア基金

○基金造成状況

	寄付件数	金額
令和3年度	0	0円
累計	609	133,169,660円

⑤その他協力・調整業務

○ボランティア表彰等への候補者・団体推薦

(厚生労働大臣表彰、堺市社会福祉大会表彰、産経市民の社会福祉賞、堺市功績者表彰、ほか)

(6) ボランティア講座事業

①各区ボランティア講座【再掲】 ※さかいボランティア連絡会と共催

○堺区ボランティア講座の開催

1) 堺区気づきのボランティア講座 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

※堺区ボランティア連絡会との共催

開催日：令和4年2月21日

場 所：堺市総合福祉会館 5階大会議室

内 容：オンラインでつながる第一歩 はじめてのZOOM体験会

講 師：パソコンボランティア Wing

協 力：関西大学準登録団体 WEVO

2) 堺区ボランティアオリエンテーション講座 参加20人(オンライン参加者含む)

開催日：令和4年3月24日

場 所：堺市総合福祉会館 6階ホール

内 容：「傾聴」ってなんだろう  
講 師：堺傾聴サークル「ふれあい」 小西 武憲氏

○中区ボランティア講座

1) 気づきのボランティア講座

開催日：令和3年11月29日  
場 所：中区役所201・202会議室  
《オンライン中継実施会場》  
・中老人福祉センター  
・東光学園池田館  
・ベルファミリア内会議室

内 容：『趣味から始める地域活躍』  
講 師：65歳から始める学びのプログラム「堺サンドイッチキャンパス」第1期修了生  
参加者：58人（関係者23人含む）

2) 中区さかいボランティア連絡会交流会

(1日目)

開催日：令和2年6月 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

(2日目)

開催日：令和3年3月24日 《中区役所201・202会議室》  
内 容：中区で活動するボランティアグループの活動報告／活動PR／悩みの共有・意見交換  
参加者・中区さかいボランティア連絡会 7団体 7人

○東区ボランティア講座の開催

1) いきいきライフ！ボランティア講座 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止  
(はじめてのボランティア講座)

2) 東区ボランティア気づきの市民講座 参加28人

開催日：令和4年1月21日  
内 容：「歩き方教室を通じて地域とつながろう！～コロナ禍の今こそ一歩前へ～」  
講 師：健康運動指導士 今阪 豪氏

○西区ボランティア講座

1) 西区ボランティアオリエンテーション講座

開催日：令和4年3月1日 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

2) 西区ボランティア講座 ※西区さかいボランティア連絡会との共催

内 容：「子ども食堂って、どんなん？」  
講 師：古藤 一彦 氏（西区子ども食堂ネットワーク スクラムウエスト 代表）  
※新型コロナウイルス感染症の影響により動画配信形式にて実施

○南区ボランティア講座

1) ボランティアオリエンテーション (参加合計7人)

令和3年11月19日 南区役所203会議室 参加者 6人

令和3年12月17日 南区役所204会議室 参加者 1人

令和4年 1月21日 南区役所203会議室 参加者 0人

※4月、5月、6月、7月、8月、9月、10月、2月、3月は新型コロナウイルス感染症の影響により中止

2) ボランティア入門講座

内 容：全2回の連続講座  
共 催：堺市南区校区福祉委員会協議会、南区さかいボランティア連絡会  
参加者：のべ25人

(1日目)

開催日：令和3年10月21日  
場 所：国際障害者交流センター（ビッグ・アイ） 大研修室  
内 容：「コロナ禍でもできることから始めてみよう！～ボランティアの輪～」  
講 師：大阪教育大学教授 新崎 国広 氏  
参加者：14人

(2日目)

開催日：令和3年12月13日  
場 所：南区役所201・202会議室  
内 容：ボランティア活動の紹介／参加者の思いを聞いて活動調整  
参加者：11人



- 3) 学校と地域のつながり方座談会  
 開催日：令和3年8月25日  
 開催方法：オンライン  
 内 容：令和2年度の実践発表「高齢者の SNS 利用率を上げるにはどうすればいいか」  
 (大阪府立泉北高等学校)  
 「お互いの強みを知りつながりを模索するワーク」  
 共 催：堺市南区校区福祉委員会協議会、南区さかいボランティア連絡会  
 参加学校：8校（高等学校4校・大学4校）  
 参加者：23人

○北区ボランティア講座

- 1) 北区はじめてのボランティア講座  
 開催日：令和4年1月28日（北区役所）  
 内 容：スマートフォンで撮った写真や動画を LINE をつかってみんなで共有しよう！！  
 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
- 2) 第10回ボランティアフェスティバル（北区さかいボランティア連絡会との共催）  
 開催日：令和3年11月27日（新金岡市民センター2階～3階）  
 内 容：ステージ発表、活動PR動画の上映、パネル展示  
 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

○美原区ボランティア講座

- 1) 美原区気づきのボランティア講座  
 開催日：令和4年3月17日  
 場 所：美原区役所5階 大会議室  
 テーマ：高齢者の生きがい・健康づくり  
 講 師：美原傾聴ボランティアグループ「えがお」代表 小笠原達雄 氏  
 内 容：講師による講演  
 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

(7) ボランティア助成事業

ボランティア活動助成金交付

名 称	
・さかいボランティア連絡会運営補助金	1 団体
・ボランティアグループ運営補助金	2 グループ
・ボランティアグループ活動助成金	1 5 2 グループ
・ボランティア保険料助成	1 1 7 グループ

(8) 災害ボランティアセンター事業

①堺市社協災害ボランティアセンター協働運営ネットワーク会議の開催 【再掲】

※堺市地域福祉フォーラム第2部セッション③災害ボランティア研修会として実施

- 開催日：令和4年3月2日 オンラインによる開催  
 ○テーマ：災害ボランティア研修会（災害VC協働運営ネットワーク会議）  
 ○プログラム：①基調説明／堺市社会福祉協議会『社協が行う災害支援～災害ボランティアセンター～』  
 ②ゲストスピーカー／園崎 秀治 氏『コロナ禍での災害ボランティア活動の状況』  
 ③災害VC協働運営ネットワーク参画団体から発言

○参加者（視聴件数）：357件（当日オンライン参加44件、DVD配布313件）

※当日オンライン参加者は、1アカウントで複数人の参加の場合有り。

※当日資料およびの当日の配信内容を録画しDVDにて校区福祉委員会、民生委員児童委員会、ボランティアグループに配布。また、堺市社会福祉協議会のホームページでYoutube動画を公開。

②令和3年他市・県における災害被害に対する支援

○被災地に関する災害ボランティア情報・義援金情報の発信

※令和3年度は職員派遣なし

③災害ボランティアの啓発、登録制度の検討

・災害ボランティア事前登録制の実施（個人・団体）※再掲載

名 称	人数・団体数
個人	47人

団体	9団体
----	-----

#### ④東日本大震災関係支援

○ホッとネットおおさかへの参加等、避難当事者団体の支援

#### ⑤災害関係研修への職員参加（災害ボランティアセンター運営者研修等）

○近畿ブロック災害支援研修：5名参加（令和4年2月14日、幹事：兵庫県社協・神戸市社協）

#### ⑥おおさか災害支援ネットワーク会議（OSN）への世話役団体としての参画

おおさか災害支援ネットワークに世話役団体として参画し、大阪市社協、大阪ボランティア協会、日赤、防災士会等との協働により、災害時、平時における大阪府域のネットワーク構築を図る。

○会議・研修等への参加：世話役会議（年11回）、定例会（年2回）、その他研修等

### (9) 堺市民活動サポートセンター事業

#### ①施設、サービスの概要

○設置場所 堺市総合福祉会館2階

○開設日 日曜日から土曜日（ただし、国民の祝日、年末年始、第2、4月曜日を除く）

○利用時間 午前9時から午後9時

○サービス内容と利用料

名 称	内 容	数 量	利 用 料
1. 事務所貸出	広さ：約20㎡を専有	2	月額20,000円
	広さ：約10㎡を専有	2	月額10,000円他
2. 簡易事務所貸出	広さ：机1つ分程度	10	月額4,000円
3-1. ロッカー(大)	W860×H975×D465(mm)	57	月額500円
3-2. ロッカー(小)	W248×H397×D224(mm)	36	月額300円
4. メールボックス	連絡用郵便箱	72	月額100円
5. ミーティングルーム	会議室	2	無料
6. ワークステーション	印刷機、紙折り機等		実費負担
7. 情報コーナー、交流サロン等			無料

※上記1・2について契約した事務所等は、第2・4月曜日も施設を利用可能。

#### ②利用団体、利用者状況（令和4年3月末現在）

○利用登録団体

1. ボランティアグループ	56団体
2. NPO法人	45団体
3. その他のグループ、団体	184団体
計	285団体

○施設サービス利用団体状況

内 容	定 数	利 用 数	利 用 率 (%)
・事務所貸出	4	4	100
・簡易事務所貸出	10	10	100
・ロッカー大サービス	57	57	100
・ロッカー小サービス	36	34	94
・メールボックス	72	39	54

○施設利用者状況

施 設	利用件数	利用者数
・ミーティングルーム	842件	7,797人
・ワークステーション	488件	938人
・交流スペース	***	5,204人
・事務所・簡易事務所等	***	7,001人
計	1,330件	20,940人

## (10) 区事務所の取組

### ①堺区の取組

#### ○堺区ボランティア講座の開催

- 1) 堺区気づきのボランティア講座 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止  
※堺区ボランティア連絡会との共催

開催日：令和4年2月21日

場 所：堺市総合福祉会館 5階大会議室

内 容：オンラインでつながる第一歩 はじめての ZOOM 体験会

講 師：パソコンボランティア Wing

協 力：関西大学準登録団体 WEVO

- 2) 堺区ボランティアオリエンテーション講座 参加20人（オンライン参加者含む）

開催日：令和4年3月24日

開催場所：堺市総合福祉会館 6階ホール

内 容：「傾聴」ってなんだろう

講 師：堺傾聴サークル「ふれあい」 小西 武憲氏

#### ○堺区さかいボランティア連絡会の運営支援

- 1) 役員会の開催 年12回 ※うち3回は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止

- 2) 総会の開催 出席33団体（40名）、委任状33団体

開催日：令和4年3月29日

場 所：堺市総合福祉会館 5階大会議室

議 案：令和3年度事業報告・決算報告

令和4年度事業計画（案）・予算（案）

会則の改定

役員改選

- 3) 交流会の開催 参加33団体 40名

開催日：令和4年3月29日 総会終了後

場 所：堺市総合福祉会館 5階大会議室

内 容：新加入団体からの活動紹介PR、堺区さかいボランティア連絡会活動紹介動画の視聴

- 4) 堺区さかいボランティア連絡会活動紹介動画の作成・公開

タイトル：信じよう！マスク越しでもつながる力 続ける力

協 賛：堺フェニックスロータリークラブ

公開場所：動画投稿サイト Youtube へ公開 (<https://www.youtube.com/watch?v=uMhf26id33s>)

- 5) 『コロナ禍を“笑いの力”で乗り切ろう』開催 参加者140名

開催日：令和4年2月17日

場 所：フェニーチェ堺 小ホール、ホワイエ、ガレリア

特別協賛：堺登美丘ライオンズクラブ

協力団体：エール de ねっと（堺区障害者日中活動作業所ネットワーク）

堺区子ども食堂ネットワーク ミナクルサカイ

NPO 法人 SAKAI 子育てトライアングル

東区さかいボランティア連絡会

堺区さかいボランティア連絡会 所属団体（5団体）

・堺市扇雀・NPO 法人 堺観光ボランティア協会・堺ユネスコ協会

・人形劇団シャボン玉・SS 倶楽部

後 援：堺市、堺市教育委員会、堺市社会福祉協議会

内 容：A. ホワイエ

・お菓子つかみ取り（堺登美丘ライオンズクラブ）

・エール de ねっと事業紹介パンフレット掲示

・【中止】エール de ねっと 授産製品販売

※販売の代わりに、全参加者へ授産製品の手土産配布を実施

・フードドライブ※再掲、堺区子ども食堂ネットワーク活動紹介パネル展示

・堺の子育て情報展示、子ども用品のお譲り など（SAKAI 子育てトライアングル）

B. ガレリア

・東区さかいボランティア連絡会 所属団体紹介パネル展示

・堺区さかいボランティア連絡会 所属団体紹介パネル展示、広報誌展示

・NPO 法人 堺観光ボランティア協会 活動紹介

・堺ユネスコ協会 活動紹介

・人形劇団シャボン玉 人形展示、SDGs 等関連図書の展示

・SS 倶楽部 活動紹介

C. 小ホール

- ・堺市扇雀 演舞
- ・協力団体紹介
- ・堺登美丘ライオンズクラブ有志によるコント「イカゲームコント」
- ・笑福亭笑有 氏
- ・笑福亭笑生 氏
- ・笑福亭鶴笑 氏

- 6) 堺区さかいボランティア連絡会 広報誌『つながる Vol. 21』の発行
  - 7) 堺区さかいボランティア連絡会 加入団体紹介パネル展  
開催日：令和3年8月1日～8月31日  
場 所：堺市総合福祉会館1階 ボランティア・市民活動ギャラリー
  - 8) 堺区ボランティアまつり in 山之口の開催 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
- 堺市堺区校区福祉委員会協議会・各校区福祉委員会 支援
- 1) 堺市堺区校区福祉委員会協議会区会議の開催（5回：4月・6月・9月・12月・3月）書面開催含む
  - 2) 堺区校区福祉委員会協議会 実践研修会 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止  
開催日：令和4年3月9日  
場 所：堺市総合福祉会館 5階大研修室  
テーマ：オンラインを使った校区福祉委員会活動実践事例・体験
  - 3) 校区福祉委員会・小地域ネットワーク活動相談・訪問・活動把握 年間計197件
- 地域包括支援センター圏域別見守りミーティング ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
- 1) 第1地域包括支援センター圏域（三宝/錦西/市/英彰）
  - 2) 第2地域包括支援センター圏域（錦・錦綾・浅香山・三国丘）
  - 3) 第3地域包括支援センター圏域（熊野・少林寺・安井・榎）
  - 4) 第4地域包括支援センター圏域（神石・湊・湊西・大仙・大仙西）
- 地域包括支援センター圏域別 地域活動情報交換会の実施 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
- 1) 第1地域包括支援センター圏域（三宝/錦西/市/英彰）
  - 2) 第2地域包括支援センター圏域（錦・錦綾・浅香山・三国丘）
  - 3) 第3地域包括支援センター圏域（熊野・少林寺・安井・榎）
  - 4) 第4地域包括支援センター圏域（神石・湊・湊西・大仙・大仙西）
- 堺区事務所ブログでの活動レポートと堺区地域活動ギャラリーの設置
- 1) 堺区の地域活動・ボランティア活動をブログにてレポート紹介
  - 2) 堺区事務所前に校区福祉委員会活動と堺区さかいボランティア連絡会加入グループの活動の紹介
- 堺区民生委員児童委員協議会 定例会・研修会等の協力
- 1) 定例会議の開催（年間11回・書面開催含む）
  - 2) 全体研修会 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
  - 3) 障害者福祉委員会研修 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
  - 4) 生活福祉委員会研修会 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
  - 5) 高齢者福祉委員会研修 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
- 堺区子ども家庭フォーラムの開催協力 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
- エールDEねっと（堺区作業所連絡会）の取組への協力・支援
- 1) エールdeさかいの開催 ※
  - 2) 関西大学堺キャンパス祭への参画 ※
  - 3) 幹事会、総会の開催【オンライン参加】
  - 4) 研修会の開催／交流会の開催 ※  
※一部、新型コロナウイルス感染症の影響により中止
- 堺区子ども食堂ネットワーク（愛称：ミナクルサカイク）の活動支援
- 1) ネットワーク全体会議 / ネットワーク幹事会の開催 4回
  - 2) 美原区子ども食堂ネットワークとのオンライン交流会の開催 参加団体11団体  
開催日：令和3年9月7日  
方 法：オンライン  
内 容：コロナ禍での活動状況の報告、個別支援の状況についての情報交換 など
  - 3) フードドライブの開催支援 年3回
    - ・フードドライブ inSAKAI マルシェ（11月13日、12月5日）
    - ・フードドライブ@フェニーチェ堺（2月17日） ※再掲
  - 4) 啓発のためのパンフレット配布

5) 堺区子ども食堂ネットワーク活動紹介パネル展示

開催日：令和4年2月17日

場 所：フェニーチェ堺ホワイエ

○堺区ふれあいまつりへの参加 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

## ②中区の取組

### ○中区ボランティア講座の開催

1) 気づきのボランティア講座

開催日：令和3年11月29日

場 所：中区役所201・202会議室

《オンライン中継実施会場》

・中老人福祉センター

・東光学園池田館

・ベルファミリア内会議室

内 容：『趣味から始める地域活躍』

講 師：65歳から始める学びのプログラム「堺サンドイッチキャンパス」第1期修了生

参加者：58人（関係者23人含む）

2) 担い手向けボランティア講座への協力【校区版】

開催日：令和3年7月19日

場 所：八田北町自治会館

内 容：担い手向けボランティア講座

参加者：26人（関係者4人含む）

### ○中区さかいボランティア連絡会の運営支援

1) 役員会の開催 年4回

2) 総会の開催 年2回（通常開催1回/書面開催1回）

3) 中区さかいボランティア連絡会グループ紹介リーフレットの発行 50部

4) 中区さかいボランティア連絡会だよりの発行 年1回

5) 中区さかいボランティア連絡会交流会の開催 年2回

(1日目)

開催日：令和3年6月 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

(2日目)

開催日：令和4年3月24日 《中区役所201・202会議室》

内 容：中区で活動するボランティアグループの活動報告/活動PR/悩みの共有・意見交換

参加者・中区さかいボランティア連絡会 7団体 7人

### ○ボランティアグループ「もくいち会」の企画・運営・実施 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

開催日：毎月第1木曜日（8月、9月はお休み）

### ○中区事務所ブログ「中よしひろば」の更新（14回）

### ○堺市中区校区福祉委員会協議会区会議の開催 年間5回（通常開催3回/書面開催2回）

### ○堺市中区校区福祉委員会協議会実践研修会（書面開催/動画配信）

開催日：令和4年2月9日

テーマ：コロナ禍での地域福祉活動の事例紹介

対 象：中区校区福祉委員会

内 容：事例紹介（3団体）

講 師：東百舌鳥校区福祉委員会、八田荘校区福祉委員会、中基幹型包括支援センター

### ○校区福祉委員会活動概況把握

校区福祉委員会会議、地域活動企画会議、研修会等の参加・協力・開催

### ○校区福祉委員会・小地域ネットワーク活動相談

各校区訪問 相談・活動把握記録 214件

### ○中区区民フェスタへの参加 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

開催日：令和3年10月24日

内 容：社協事業紹介パネル、ボランティア相談コーナー設置（手作り小物作製）、民生委員活動の啓発

### ○中区子ども家庭フォーラムの開催協力（動画配信）

公開日：令和3年12月15日

テーマ：アンガーマネージメントを学ぼう

### ○中区子育て支援関係者交流会の開催協力（書面開催/動画配布）

テーマ：日ごろ子育て支援に携わる方々の活動報告

○中区民生委員児童委員協議会が行う研修会への協力 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

- 1) 全体研修会
- 2) 生活福祉委員会の研修企画等
- 3) 児童福祉委員会の研修企画等
- 4) 高齢者福祉委員会の研修企画等
- 5) 障害者福祉委員会の研修企画等

○中区高齢者関係者会議の取組への協力・支援

- 1) 研修会 ※新型コロナウイルスの影響により中止
- 2) 高齢者お役立ち情報提供スポットWEBページ開設への協力・支援
- 3) 中区高齢者見守りネットワーク登録事業所交流会

開催日：令和3年12月20日

内 容：①中区の高齢者の現状と見守りについて  
②中区高齢者お役立ち情報提供スポットについて  
③グループワーク

会 場：アシストワーク株式会社  
ケーエスケ株式会社  
くら寿司スタジアム会議室  
中区役所（配信のみ）

<※各会場をオンライン接続し実施>

参加者：30事業所

○中区・東区ケアマネ合同連絡会研修会（わかば会）での講師

開催日：令和3年5月25日

内 容：堺市の社会資源（インフォーマルや制度）について

参加者：18人

○社会貢献事業中区CSW定例会における取組への協力

開催日：令和3年10月21日

令和4年 2月10日

内 容：各施設の活動や取組一覧表作成について

○中老人福祉センターにおける取組

- 1) 地域包括出張相談会の企画・開催協力

内 容：講話および個別相談会

- 2) 個別オンライン相談の企画・開催協力

内 容：オンライン会議システムを活用した地域包括支援センターへの相談体制を構築

○中区子ども食堂ネットワーク（愛称：いつつ★ぼし）の活動支援

- 1) 中区子ども食堂ネットワーク会議への参加 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
- 2) フードドライブ ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

○地域情報交換会の実施

中第2地域包括支援センター圏域【東百舌鳥・宮園・東深井・土師】

開催日：（1日目）令和3年5月31日

（2日目）令和3年6月 4日

内 容：①地域情報および地域課題の共有

②事例検討会

参加者：中第2地域包括支援センター、中基幹型包括支援センター、中保健センター、日常生活圏域コーディネート

○中第2地域包括圏域民生委員交流会の企画・開催協力

開催日：令和4年3月29日

内 容：①特殊詐欺について

②65歳から始める学びのプログラム「堺サンドイッチキャンパス」について

③「見守っているデイ」について

場 所：東光学園池田館

### ③東区の取組

○校区福祉委員会・地域のつながりハート事業の推進

- 1) 校区福祉委員会 東区会議の開催 年間5回（通常開催3回 書面開催2回）
- 2) 校区福祉委員会活動実践者の情報交換・交流会の開催

開催日：令和3年12月8日（水）※校区福祉委員会 東区会議終了後に実施

内 容：ZOOMを活用した「オンラインお話し会&意見交換会」

○校区福祉委員会活動概況把握

1) 各校区福祉委員会会議・地域活動企画会議・研修会等の参加・協力

○校区福祉委員会・小地域ネットワーク活動相談

○地域活動支援機関との地域情報共有シートの作成（更新）

○東区ボランティア講座の開催

1) いきいきライフ！ボランティア講座 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止  
（はじめてのボランティア講座）

2) 東区ボランティア気づきの市民講座 ※再掲

開催日：令和4年1月21日 参加28人

内 容：「歩き方教室を通じて地域とつながろう！～コロナ禍の今こそ一歩前へ～」

講 師：健康運動指導士 今阪 豪氏

○ボランティアグループ活動概況把握

東区ボランティアグループ紹介リーフレットの作成

○ブログ・壁面掲示・テレビモニターなどを活用し、東区内の地域活動・ボランティア活動について広報・啓発

1) 東区内の地域活動・ボランティア活動等をブログにて紹介（ブログ15件、レポート9件）

2) 東区役所内壁面を利用し、地域活動・ボランティア活動・関係機関会議等についてレポートを作成・掲示

3) 東区役所内にテレビモニターを設置し、地域活動のスライドショーを放映

4) 東区内の企業から廃材（毛糸）の提供を受け、区役所で譲りますポスターの掲示や作品展示などを通じて、地域活動につなぐ（提供件数14件）

○東区民まつりへの参加 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

社協事業紹介パネル・ボランティア相談コーナー（おもちゃ作りコーナー）の設置、啓発活動など

東区民生委員児童委員協議会と共催しボランティアによる発表会

○地域で気軽に集える“居場所づくり”応援プロジェクト

居場所づくり応援グッズ貸出事業

高齢者の運動やレクリエーション、脳トレグッズなど89種類（344物品）、学習図書など（127種類）の貸出事業

貸出件数：83件（230物品）

○コロナ禍における小規模サロン支援プロジェクト（脳トレスタンプラリーを活用した小さなつながり作り）

東区内の集いの場やお元気で訪問等21ヶ所で活用。参加人数635人

（基本3カ月の取組によるのべ配布（見守り）人数 → 2, 185人）

ボランティアによる手作りの贈呈

#### ④西区の取組

○日常生活圏域コーディネーターによる各種支援

1) 個別支援 52件

2) 地域支援 校区福祉委員会等の地域団体や社会福祉法人等が主体となった各種地域貢献事業の支援を実施  
支援プロジェクト数：38

（内訳）

・集いの場創出の取組：7

・活動活性化の取組：9

・協議体の取組：2

・研修会の取組：4

・ネットワーク強化への取組：9

・社会資源集約・情報発信の取組：2

・資源発掘：4

・生活支援充実：1

○西区ボランティア講座

1) 西区ボランティアオリエンテーション講座

開催日：令和4年3月1日 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

2) 西区ボランティア講座 ※西区さかいボランティア連絡会との共催

内 容：「子ども食堂って、どんなん？」

講 師：古藤 一彦 氏（西区子ども食堂ネットワーク スクラムウエスト 代表）

※新型コロナウイルス感染症の影響により動画配信形式にて実施

○校区福祉委員会・地域のつながりハート事業の推進

1) 校区福祉委員会 西区会議の開催 年間5回（4月・6月・9月・12月・3月）※4月・9月・3月は書面開催

2) 西区校区福祉委員会 活動実践研修会の開催

開催日：令和4年2月17日

対 象：西区校区福祉委員長・校区福祉委員会ボランティア

内 容：「コロナ禍における福祉委員会活動」

場 所：浜寺三光会館・福泉公民館・上野芝町会館（3拠点をオンラインで繋げ、サテライト形式での開催）

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

3) 校区福祉委員会概況把握・活動支援

西区の校区福祉委員会の地域福祉活動に参加し実態把握・活動支援（のべ60回）

○西区子ども食堂ネットワーク（愛称：スクラムウエスト）の活動支援

1) ネットワーク推進のための会議 1回（11月25日）

2) フードドライブの開催 ※再掲

・令和3年7月11日 西区におけるフードドライブ（平岡校区福祉委員会主催）

・令和3年10月31日 西区におけるフードドライブ（平岡校区福祉委員会主催）

・令和3年12月5日 西区におけるフードドライブ（菱木奥自治会主催）

3) 啓発のためのパンフレット作製（3,000部）

4) 西区の子ども食堂に参加し実態把握・活動支援（のべ34回）

○西区さかいボランティア連絡会の運営支援

1) 役員会の開催 年6回

2) 総会の開催 年2回

3) 交流会の開催

開催日：令和3年10月22日 テーマ「コロナに負けない！西区ボランティアの底力」

○西区圏域情報交換会の実施

1) 西1地域包括支援センター圏域【浜寺石津・浜寺・浜寺東・浜寺昭和】

開催日：6月8日

参加者：西第1地域包括支援センター、西基幹型包括支援センター、日常生活圏域コーディネーター

2) 西第2地域包括支援センター圏域【鳳・鳳南・福泉・福泉東・福泉上】

開催日：6月16日

参加者：西第2地域包括支援センター、西基幹型包括支援センター、日常生活圏域コーディネーター

3) 西第3地域包括支援センター圏域【津久野・上野芝・向丘・家原寺・平岡】

開催日：6月11日

参加者：西第3地域包括支援センター、西基幹型包括支援センター、日常生活圏域コーディネーター

○休眠預金活用事業「堺市における居場所の包括連携によるモデル地域づくり」・「イエローシグナル相談支援体制づくり」におけるモデル区としての西区での事業推進（地域福祉課との協働）

1) 研究検討会への参加（上記2モデル事業それぞれに2回参加）

2) 各事業にかかるワーキング実施（モデル区として現状把握と課題抽出のためのヒアリング）

・モデル予定校区実践者・対象関係機関等に対し西区内での開催調整（フィードバック実施時も含む）

○「堺の福祉」（192号～195号）に「西区事務所だより」を掲載 尚、193号のみ西区全戸配布

○西区事務所ブログによる西区の取組紹介（6回更新）

## ⑤南区の取組

○南区ボランティア講座の開催（再掲）

1) ボランティアオリエンテーション（参加合計7人）

令和3年11月19日 南区役所203会議室 参加者 6人

令和3年12月17日 南区役所204会議室 参加者 1人

令和4年 1月21日 南区役所203会議室 参加者 0人

※4月、5月、6月、7月、8月、9月、10月、2月、3月は新型コロナウイルス感染症の影響により中止

2) ボランティア入門講座

内 容：全2回の連続講座

共 催：堺市南区校区福祉委員会協議会、南区さかいボランティア連絡会

参加者：のべ25人

（1日目）

開催日：令和3年10月21日

場 所：国際障害者交流センター（ビッグ・アイ） 大研修室

内 容：「コロナ禍でもできることから始めてみよう！ ～ボランティアの輪～」

講 師：大阪教育大学教授 新崎 国広 氏

参加者：14人

（2日目）

開催日：令和3年12月13日

場 所：南区役所201・202会議室

内 容：ボランティア活動の紹介／参加者の思いを聞いて活動調整



- 参加者：11人
- 3) 学校と地域のつながり方座談会  
 開催日：令和3年8月25日  
 開催方法：オンライン  
 内容：令和2年度の実践発表「高齢者のSNS利用率を上げるにはどうすればいいか」  
 (大阪府立泉北高等学校)  
 「お互いの強みを知りつながりを模索するワーク」  
 共催：堺市南区校区福祉委員会協議会、南区さかいボランティア連絡会  
 参加学校：8校(高等学校4校・大学4校)  
 参加者：23人
- 校区福祉委員会・地域のつながりハート事業の推進
- 1) 南区校区福祉委員会協議会区会議の開催 年間5回(4月・6月・9月・11月・3月)  
 ※4月・9月・3月は新型コロナウイルス感染症の影響により書面開催
  - 2) 南区校区福祉委員会協議会 役員会議の開催 年間3回(6月・11月・2月)  
 ※4月・9月は新型コロナウイルス感染症の影響により中止
  - 3) 地域のつながりハート事業 個別相談・把握 校区訪問：240件、相談：140件
  - 4) 校区ボランティアビューロー情報便の配布 年間12回
  - 5) 南区校区福祉委員会協議会研修の開催  
 開催日：令和4年3月3日(午前・午後の二部制)  
 場所：梅文化会館 第一講座室  
 テーマ：伝わる つながる 広報誌セミナー  
 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
- 南区民生委員児童委員会研修会への支援
- 1) 全体研修会の開催支援  
 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
  - 2) パラバルーン会議開催支援(4つの部会における開催支援)  
 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
- 南区さかいボランティア連絡会の支援
- 1) 役員会開催支援(年間5回)
  - 2) 総会開催支援【※新型コロナウイルス感染症の影響により書面開催】  
 開催日：令和4年3月
  - 3) 研修会開催支援【上記ボランティア講座参照】
  - 4) 交流会開催支援【※新型コロナウイルス感染症の影響により中止】
- 南区子ども食堂ネットワーク(愛称：サザンクロス)の活動支援
- 1) ネットワーク会議の開催  
 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
- 区域内の市民活動の支援、地域活動や社会資源の把握・調査・情報提供に関すること
- 1) 南区事務所ブログ・CoCo通信における活動紹介
  - 2) 南区ふれあいまつりへの参加  
 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
  - 3) 南区役所内 液晶ディスプレイ、デジタルサイネージ、配架ラックにおける各種事業紹介等：平日に実施
  - 4) 『シニアのくら誌』の発刊(年間1回)  
 時期：令和4年2月発行  
 発刊数：7,000部  
 配布先：南区各校区自治回覧、公共施設、泉北高速鉄道5駅、福祉施設等
  - 5) レクリエーショングッズおよび喫茶開始グッズの貸出：件数11件
  - 6) 「高校生・大学生による高齢者向けスマホ講座」実施に向けてのオンライン座談会の開催支援  
 開催日：令和3年12月20日  
 開催方法：オンライン  
 内容：①事例紹介  
 ◆赤坂台校区×泉北高校「高校生による高齢者向けスマホ講座」  
 ◆横浜市 竹山スマホセンター(大阪府立大学 v-stasion より)  
 ◆大阪府警サイバー防犯ボランティア(大阪府立大学 v-stasion より)  
 ②スマホ講座の横断的実践について意見交換  
 参加学校：6校(高等学校1校・大学5校)  
 参加者：7人
- 南区圏域情報交換会の実施  
 各圏域において地域の状況や地域活動に関する情報交換・共有を行った
- 1) 南第1地域包括支援センター圏域  
 開催日：令和3年7月5日

- 参加者：南第1地域包括支援センター：2名 保健センター：3名  
南基幹型包括支援センター：3名 日常生活圏域コーディネーター：1名
- 2) 南第2地域包括支援センター圏域  
開催日：令和3年7月16日  
参加者：南第1地域包括支援センター：2名 保健センター：3名  
南基幹型包括支援センター：2名 日常生活圏域コーディネーター：1名
- 3) 南第3地域包括支援センター圏域  
開催日：令和3年7月16日  
参加者：南第1地域包括支援センター：2名 保健センター：6名  
南基幹型包括支援センター：3名 日常生活圏域コーディネーター：2名
- 4) 南第4地域包括支援センター圏域  
開催日：令和3年7月15日  
参加者：南第1地域包括支援センター：1名 保健センター：4名  
南基幹型包括支援センター：2名 日常生活圏域コーディネーター：2名

## ⑥北区の取組

- イベントの開催
  - ・北区域交流まつり福祉PRコーナーへの参加  
開催日：令和3年11月6日（金岡公園野球場）  
※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
  - ・大泉緑地 四季彩園スプリングボランティア&アートフェスティバル  
(大泉緑地指定管理グループ主催イベントの協力参加、ボランティア連絡会協力)  
開催日：令和3年3月21日（大泉緑地 四季彩園）  
内 容：ボランティアグループのステージ発表など
- 校区福祉委員会 北区会議の開催 年間1回（7月・12月）書面開催（4月・9月・3月）
- 地域活動担い手実践研修会  
開催日：令和4年2月  
内 容：子育てサロン活動情報交換会  
※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
- 第3圏域の民生委員児童委員との情報交換会（年3回）
- 北区事務所ブログによる活動紹介 8件
- 北区地域福祉活動、ボランティア活動の紹介  
区事務所前にテレビモニター設置 活動紹介を放映  
ボランティア連絡会 活動団体PR動画の作成  
掲示板スペースによる広報啓発
- 子育てまちかど情報館～親子の遊び場 子育てサロン～  
開催日：令和4年1月11日（午前・午後の2回）  
内 容：子育てサロンの紹介、地域のお出かけ情報、困りごと相談会
- 子ども食堂ネットワーク支援
  - ・北区子ども食堂ネットワーク「なないろ会議」の開催
  - ・コロナ禍においての子ども食堂の概況把握・活動支援
  - ・子ども食堂立上げ支援 1件
- まちかどつながり相談室（アウトリーチ相談会）
  - ・年10回
  - ・開催場所：東浅香山小学校、イオンそよら、フレスポしんかな、金岡南校区地域会館、北八下小学校、のぞみ信用金庫、中百舌鳥校区地域会館、UR中百舌鳥公園団地

## ⑦美原区の取組

- 校区福祉委員会オリエンテーション研修  
開催日：令和3年8月3日  
場 所：美原区役所5階 大会議室  
対象者：14人  
内 容：福祉推進委員の役割・地域福祉活動の意義について  
(実際に活動している福祉推進委員による話)  
※新型コロナウイルス感染症の影響によりDVDを作成し配布
- 美原区ボランティア講座  
美原区気づきのボランティア講座

開催日：令和4年3月17日  
 場 所：美原区役所5階 大会議室  
 テーマ：高齢者の生きがい・健康づくり  
 講 師：美原傾聴ボランティアグループ「えがお」代表 小笠原達雄 氏  
 内 容：講師による講演

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

- 校区福祉委員会協議会 美原区域会議 年間4回（4月・7月・12月・3月）
- 校区福祉委員会活動状況把握ならびに活動支援
  - 1) 校区福祉委員会の地域福祉活動の実態把握
  - 2) 各校区訪問 相談、活動把握記録
- 美原区事務所ブログの開設
  - 訪問活動記録、ボランティア活動記録、事業紹介記事 11件
- 美原区地域福祉活動、ボランティア活動の紹介
  - 区事務所内に「いきいきサロン作品展」スペースを常設・各校区福祉委員会の活動写真の掲示
- 美原区さかいボランティア連絡会定例会への参加・支援（年4回）
- 美原区さかいボランティア連絡会 総会開催支援
  - 開催日：令和4年3月17日
  - 場 所：美原区役所5階 大会議室
  - ※新型コロナウイルス感染症の影響により書面開催
- 美原区子ども食堂ネットワークの活動支援
  - 区内子ども食堂との調整会議、子ども食堂活動開催状況の把握と支援
- フードドライブの開催（共催 美原区さかいボランティア連絡会）
  - 開催日：令和4年3月23日から26日
  - 場 所：美原区役所1階 風の広場
  - 参加者：子ども食堂ボランティア16人（のべ）、美原区さかいボランティア連絡会8人（のべ）
  - 寄付者47人（市民）
  - 寄付内容：食材594点、米約30kg、おこめ券5kg分、寄付金22,314円

## (11) 老人介護者（家族）の会育成援助事業

同会事務局として会活動の育成援助を行うことにより、介護保険サービス等制度の上手な利用促進を促すとともに、会員相互で介護者とその対象者（高齢者等）の日頃の悩みやちょっとした工夫を共有し、同じ立場で支えあい、励ましあいながら、よりよい介護生活が営める地域社会づくりを目的とした。特にコロナ禍によりサービス利用や地域交流が止まるなかで、「介護者だより」の毎月発行や援助者による電話を主とする個別訪問活動を行った。

### ①育成援助業務報告

- 堺市老人介護者（家族）の会運営助成： 運営補助金交付
- 堺市老人介護者（家族）の会育成援助： 同会事務局として活動支援
- 堺市老人介護者（家族）の会運営補助： 会員管理、会費徴収、各種事務・連絡調整等

### ②項目別事業活動報告

○会員動向

#### 1) 正会員動向

入会	退会	令和3年度末 現在
5人	13人	140人

#### 3) 援助者動向

登録	抹消	令和3年度末 現在
3人	2人	68人

#### 2) 賛助会員動向

賛助会員内訳	総数
<ul style="list-style-type: none"> <li>・民生委員児童委員</li> <li>・校区福祉委員会</li> <li>・自治会</li> <li>・老人クラブ</li> <li>・行政</li> <li>・その他（個人含む）</li> </ul>	415人

○会運営

- 1) 「堺市老人介護者（家族）の会 令和3年度総会」の開催
  - 開催日：令和3年5月28日
  - 方 法：総会議案書の郵送による書面決議

※新型コロナウイルス感染症の影響により、総会議事は書面決議に変更した。

2) 役員会議等の開催

・臨時正副会長会の開催（2回）

（1回目）

開催日：令和3年4月23日

内容：事業報告・決算案・監査報告、事業計画・予算案、総会方法他

参加者：家族の役員、社協事務局 16人

（2回目）

開催日：令和3年6月1日

内容：書面決議報告、今後の活動のあり方について他

参加者：家族の役員、社協事務局 3人

・役員・ブロック連絡会議の開催（6回。うち2回は新型コロナウイルス感染症の影響により中止）

開催日：令和3年 6月25日 参加 9人

令和3年 7月30日 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

令和3年 9月24日 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

令和3年11月26日 参加11人

令和4年 1月28日 ※書面開催

令和4年 3月18日 参加15人

・部会活動

広報活動部会：「介護者だより」編集・校正、印刷・発送作業

研修会・交流会部会： ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止。

○会活動

1) 全体活動状況

・全体交流会・全体研修会の開催（当初3回開催を予定）

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止。

・援助者意見交流会（当初1回開催を予定）

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止。

2) ブロック別 ミーティング・訪問活動・交流会開催状況（※新型コロナウイルス感染症の影響により中止）

	ブロック別活動内容	交流会の開催
堺	① ミーティング→年3回のべ17人参加（※中止9回） ② 訪問（電話）見守り活動→年114件 その他会報の配布等	※中止
中	① ミーティング→年1回のべ4人参加（※中止11回） ② 訪問（電話）見守り活動→年5件 その他会報の配布等	年1回のべ6人 会食・歓談
東	① ミーティング→年5回のべ33人参加（※中止7回） ② 訪問（電話）見守り活動→年347件 その他会報の配布等	年1回のべ18人 喫茶・歓談
西	① ミーティング→年0回（※中止12回） ② 訪問（電話）見守り活動→年166件 その他会報の配布等	※中止
南	① ミーティング→年4回のべ17人参加（※中止8回） ② 訪問（電話）見守り活動→年40件 その他会報の配布等	年2回のべ22人 歓談
北	① ミーティング→年9回のべ64人参加（※中止3回） ② 訪問（電話）見守り活動→年289件その他会報配布、DVD鑑賞	年1回のべ12人 歓談
美原	① ミーティング→年4回のべ25人参加（※中止8回） ② 訪問（電話）見守り活動→年87件 その他会報の配布等	※中止

○相談援助

事務局相談・・・年間相談件数：115件（入退会・会員状況変更連絡、おゆずり品、情報提供等）

○情報提供・調査

「介護者だより」発行（年11回 第230号～第240号）

発行部数：各2，400部

配布先：家族の会正会員、賛助会員、援助者、寄付者、  
民生委員児童委員、校区福祉委員会、行政機関他

○介護用品リサイクル情報事業

ゆずります情報 → 30件（紙オムツ・パンツ・パッド、消臭剤、男性用尿器、防水シート他）

ゆずってください情報 → 16件（車いす、手押車、紙オムツ・パンツ・パッド、おしりふき他）

## (12) 福祉教育推進事業

### ①高齢者疑似体験装具（シニアポーズ）の貸し出し

体験装具を利用した障害疑似体験を通して、高齢者や障害者への身体的・心理的理解を深めることを目的とし、備品の貸出を実施した。

○備品内容：シニアポーズ（小・大×各8セット）

障害3体験セット（片麻痺・リウマチ・高齢者）

○貸出件数：11件

○対象：小中学校を中心とした学校関係者、社会福祉施設などの関係機関団体等、福祉教育の推進を目的とする個人および団体

## (13) キャップハンディ事業（平成9年開始～令和4年3月終了）

障害のある状態を疑似体験することにより、障害のある人への理解を促すことを目的に、市内小・中学校等の教育機関、地域の各種団体、ボランティアグループ、市民サークル等へ、キャップハンディの指導者を派遣した。

（本事業は、堺市からの委託終了に伴い令和4年3月末をもって終了）

### ①キャップハンディ指導ボランティアの派遣

相談者・派遣先	派遣件数	体験者数	指導者派遣数
小・中学校	18件（90%）	980人	227人
地域団体・グループ	2件（10%）	40人	23人
計	20件（100%）	1,020人	250人

※新型コロナウイルス感染拡大の影響で、派遣12件キャンセル

### ②キャップハンディ用品の貸出（件数）

教育機関：42件	関係機関：2件	福祉施設：1件	その他：3件	計48件
----------	---------	---------	--------	------

### ③キャップハンディ指導ボランティア現任研修会の開催

ボランティアの資質向上を図るため、現任指導ボランティアの研修会を開催（計3回）。

○令和3年8月17日 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、中止

内容：体験プログラムの見直し

「3体験交代までの、待ち時間の活用方法について」

○令和4年1月11日（参加者22人）

講師：大阪教育大学特任教授 新崎 国広氏

内容：・24年間の活動ふりかえり

・体験や気づきのポイントなどをまとめる

○令和4年2月8日（参加者22人）

内容：第2回現任研修会より、活動のまとめ

### ④キャップハンディ事業／通算実績まとめ（平成9年度～令和3年度）

○派遣回数：1，231件（小学校892件、中学校131件、高校・大学7件、グループ等110件、イベント等91件）

○体験者数：95，144人

## (14) 堺市ファミリー・サポート・センター事業

### ①事業目的

子育ての応援をしてほしい者（依頼会員）と子育ての応援をしたい者（提供会員）を組織化し、相互援助活動を行うことにより、保護者が安心して子育てを行うことのできる地域づくりに資することを目的とする。

### ②事業経過

○会員募集業務

1) 市民への広報活動 … 「広報さかい」ホームページとブログ等への業務内容の掲載、

2) 関係諸機関への周知 … ポスター、チラシ、講習会申込書の配布

○会員資格習得研修業務

1) (依頼会員) 会員登録講習会

会場受講10回(月1回 1月・2月のみ2回) 動画受講8回 参加者 286人  
令和3年8月より講習会の動画配信を実施し、動画視聴による受講を開始

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)
依頼会員	中止	中止	16	24	29	19	31	36	26	39	42	24	286

※4月・5月・8月・9月は新型コロナウイルス感染症の影響により会場での講習会受講中止

2) (依頼会員) 随時講習会(センターまたは自宅訪問) 45回 参加者 83人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)
依頼会員	23	19	15	9	4	4	2	0	3	1	1	2	83

3) (依頼会員) 出張会員登録講習会 3回 参加者 22人

4) (提供・両方会員) さかいチャイルドサポーター研修 1回目 29人 2回目 32人

平成28年度より提供会員・両方会員の研修については、堺市の開催するさかいチャイルドサポーター(子育て支援員)研修を受講・修了することになった。また、令和3年度からは研修修了後に、実施していたセンターの登録講習会を研修カリキュラム内で実施することになった。

○会員の相互援助調整業務

- 1) 援助依頼の調整業務(依頼に応じて、ふさわしい提供会員を紹介する)
- 2) 援助活動中の見守り業務(双方の活動が適切に行われているか確認する)

○サブリーダーとの連絡調整業務

- 1) アドバイザーとサブリーダーの情報交換、ケース研究、行政施策の勉強会等の実施
- 2) 計6回(4月・6月・9月・11月・1月・3月)  
※4月・6月・9月・1月・3月はオンラインでも開催

○サブリーダー指導業務

サブリーダーの資質向上をはかる(全体研修1回 区別会議各1~3回)

○提供会員・両方会員・依頼会員の区別懇談会、研修会開催業務

- 1) 懇談会の企画と運営(全体で年2回開催)

開催区	日程・会場	主な内容(後半は懇談会)	参加人数
西	令和3年7月7日 西文化会館 講座室	『コロナ禍での活動について気になること、不安や、 どうしたらいい?を出し合いましょう』 講師:西区サブリーダー	11人
堺	令和3年9月14日 総合福祉会館 会議室	『手作りマスクをつくろう』 講師:堺区サブリーダー	中止
北	令和3年10月26日 北区役所 会議室	『ベビー(ハンド) マッサージ ~いきいき子育て 心と体を整えよう~』 講師:富田 和身 氏	12人
中	令和4年1月21日 中区役所 会議室	『簡単に作れる手作りおもちゃ』 講師:中区サブリーダー	中止
南	令和4年1月25日 南区役所 会議室	『ゼンタングルアート』 講師:山田 秀美 氏(ゼンタングル認定講師)	中止
東・美原	令和4年2月18日 東区役所 会議室	堺市出前講座『お薬の正しい知識』 講師:堺市薬剤師会	中止

※堺区・中区・南区・東区・美原区の懇談会は新型コロナウイルス感染症の影響により中止

2) ステップアップ研修会

会員の資質向上のための研修会 計1回(令和4年1月) 参加者 5人

日程	テーマ	講師	参加人数
令和3年6月15日	『心も身体もリフレッシュ』	NPO法人いきいき・のびのび健康づくり協会 橘 千鶴 氏(健康運動指導士)	中止
令和4年1月18日	『心も身体もリフレッシュ』	NPO法人いきいき・のびのび健康づくり協会 橘 千鶴 氏(健康運動指導士)	5人

※6月は新型コロナウイルス感染症の影響により中止し、同内容を1月に実施

○提供会員・両方会員研修会

フォローアップ研修として3年毎に1回受講 参加者 151人

- 全体交流会の開催  
各区や地域で年1回開催

開催区	日程・会場	主な内容	参加人数
東・美原 (合同)	令和3年10月2日 初芝体育館 体育室	お楽しみ会 (人形劇他)	中止
中・南 (合同)	令和3年12月4日 原池体育館 中アリーナ	クリスマス 親子であそぼう (コンサート(ピアノ・フルート・歌)・手品他)	大人12人 子ども14人
堺・西・北 (合同)	令和3年12月18日 総合福祉会館 ホール	クリスマスコンサート (コンサート(楽器演奏・歌)他)	大人36人 子ども30人

※東区・美原区(合同)の交流会は新型コロナウイルス感染症の影響により中止

- 広報紙の発行業務  
「センターだより」の発行(年間1回)  
関係機関、全会員への配布 10月(20周年特別号(49・50号合併号)) 8,000部作成

- 他のセンターとの連絡調整業務  
1) 全国ファミリー・サポート・センター研修交流会へ参加  
2) リスクマネジメント実践セミナーへの参加

### ③事業実績

- 会員数

区	堺	中	東	西	南	北	美原	計(人)
依頼会員	788	302	353	621	432	984	106	3,586
提供会員	173	118	126	173	169	223	54	1,036
両方会員	65	45	53	64	61	73	18	379
合計	1,026	465	532	858	662	1,280	178	5,001

- 活動件数

番号	活動内容	件数
1	小学校・保育施設等の送迎	3,169
2	子どもの習い事の送迎	2,413
3	保護者等の外出の場合の預かり	662
4	保育施設等の登園前の預かり及び送り	586
5	保育施設等の迎え及び預かり	499
6	小学校の登校前の預かり及び送り	494
7	小学校の迎え及び預かり	149
8	子どもの習い事の送迎及び預かり	40
9	その他	311
10	その他(送迎を含む)	204
合計		8,527

## 5. たすけあい運動の推進

### (1) 共同募金運動への協力

- ①実施期間： 令和3年10月1日から12月31日まで  
 ②実施主体： 大阪府共同募金会堺地区募金会  
 ③関係諸会合： 堺地区募金会理事会(3回) 堺地区募金会評議員会(2回)  
 堺地区募金会実施打合せ ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止  
 ④参加協力者： 学校募金 市内の保育園・幼稚園・小学校・中学校・高等学校等205校園

街頭募金 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

⑤募金実績額

【令和3年度 共同募金 堺地区実績表】 [単位：円]

戸別募金	学校募金	街頭募金	ハッジ募金	広域募金	合計額
32,482,828	1,995,964	460,889	3,315,500	191,846	38,447,027

※目標額 51,048,000円 達成率 75.3%

(2) 歳末たすけあい運動への協力

①実施期間： 令和3年12月1日から12月31日まで

②実施主体： 大阪府共同募金会堺地区募金会

③啓発宣伝： 宣伝チラシの作成・配布

④歳末たすけあい運動収支報告

[収入の部]

1. 堺地区募金会受領分・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1,483,083円
2. 校区募金会受領分・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14,158,592円

収入合計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15,641,675円

[支出の部]

1. 校区内の地域福祉活動へ・・・・・・・・・・・・・・・・ 12,257,189円
2. 歳末見舞金として・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2,982,500円
  - 1) 障害福祉サービス事業所 [147ヶ所] … 1,396,500円
  - 2) 高齢福祉施設 [35ヶ所] … 332,500円
  - 3) 民間こども園・保育園等 [86ヶ所] … 817,000円
  - 4) 児童養護施設等 [3ヶ所]\*指定寄付分含む … 436,500円
3. 生活困窮者緊急支援事業へ・・・・・・・・・・・・・・・・ 50,000円
4. 事務費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 351,986円

支出合計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15,641,675円

※物品の収支報告 [受け入れ] 4件 4品 [配分] 5ヶ所

(3) 年間助け合い運動

①寄付金品受入・配分内訳

寄付金	59件	15,320,866円
物 品	37件	34,123点
	(寄付物品 配分先内訳)	
	社会福祉施設等へ	33,871点
	社協事業へ	252点

6. 福祉団体等の受託事業

(1) 福祉団体等の事務受託

- ①堺市民生委員児童委員連合会 (昭和35年～事務受託)
- ②堺民友会 (昭和62年～事務受託)
- ③堺市保護司会連絡協議会 (昭和30年～事務受託)
- ④堺市保護協会 (昭和30年～事務受託)
- ⑤堺保友会 (平成3年～事務受託)
- ⑥堺市更生保護女性会 (昭和63年～事務受託)
- ⑦堺児童福祉協会 (平成24年～事務受託)



## 7. 各種の援助活動等

### (1) 児童福祉施設臨海学舎の実施

#### ①第70回児童福祉施設臨海学舎の実施（青少年児童福祉対策事業）

○目的：堺市内にある児童福祉施設で生活している子どもたちが一堂に集まり、海のプログラムを通して自然環境に親しみ、グループ活動の楽しさを味わうなかで、子どもたちがありのままの自分を発見し、可能性を發揮できる機会となることを目的として実施。

○開催日程：令和3年7月28日～30日 ※新型コロナウイルス感染症の影響により延期

### (2) その他援助活動等

- ①高齢者福祉対策事業（高齢者福祉団体が行う事業への補助）
- ②障害者福祉対策事業（障害者福祉団体が行う事業への補助）
- ③母子等福祉対策事業（母子福祉団体が行う事業への補助）
- ④社会福祉施設対策事業（堺市社会福祉施設協議会が行う事業への補助及び協力）
- ⑤更生保護福祉対策事業（社会を明るくする運動ならびに更生保護団体・福祉団体が行う事業への補助及び協力）
- ⑥生活福祉対策事業（堺市民生委員児童委員会連合会が行う事業への補助及び協力）
- ⑦保健福祉対策事業（福祉関係団体が行う事業への補助）
- ⑧献血運動推進事業（堺市献血推進協議会が行う事業への協力）

## 8. 堺市総合福祉会館の管理運営

堺市総合福祉会館は、地域福祉を推進する民間福祉団体・機関の拠点施設として、広く住民福祉の増進に寄与することを目的に昭和61年11月から開設している。

### (1) 会館施設の概要

#### ①構造等

○所在地 堺区南瓦町2番1号  
 ○敷地面積 1,918.58㎡ ○構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階地上7階 塔屋付  
 ○建築面積 1,420.55㎡ ○建築のべ床面積 8,678.59㎡  
 ○総工費 2,368,255千円 ○着工日 昭和59(1984)年9月8日  
 ○竣工日 昭和61(1986)年7月31日 ○開館日 昭和61(1986)年11月4日

#### ②開館時間等

○開館時間 午前9時～午後9時  
 ○休館 第2、第4月曜日 祝日及び年末・年始（12月29日から翌年の1月3日まで）  
 社会福祉施設は、第2、第4月曜日（ただし、障害者（児）福祉センターの一部については日曜日並びに土曜日とする。又、娛樂室は除く。）ならびに祝日及び年末・年始

### (2) 一般貸室

開館日の内の第2・第4月曜日を除く日において、一般貸室業務を行う。

#### ①室別使用日数及び利用率

	利用可能日数	利用日数 (利用率)	利用可能区分数	利用区分数 (利用率)	区分利用 会員・一般構成比	
					会員	一般
ホール	195日	61日 (31.3%)	585区分	105区分 (17.9%)	45区分 (42.9%)	60区分 (57.1%)
大研修室	218日	163日 (74.8%)	654区分	293区分 (44.8%)	225区分 (76.8%)	68区分 (23.2%)
第1会議室	218日	200日 (91.7%)	654区分	401区分 (61.3%)	305区分 (76.1%)	96区分 (23.9%)
第2会議室	218日	192日 (88.1%)	654区分	381区分 (58.3%)	275区分 (72.2%)	106区分 (27.8%)
第3会議室	60日	53日 (88.3%)	180区分	100区分 (55.6%)	65区分 (65.0%)	35区分 (35.0%)
第4会議室	218日	190日 (87.2%)	654区分	391区分 (59.8%)	214区分 (54.7%)	177区分 (45.3%)

第5会議室	218日	184日 (84.4%)	654区分	337区分 (51.5%)	206区分 (61.1%)	131区分 (38.9%)
和室	60日	40日 (66.7%)	180区分	61区分 (33.9%)	21区分 (34.4%)	40区分 (65.6%)
研修室	32日	17日 (53.1%)	96区分	33区分 (34.4%)	33区分 (100.0%)	0区分 (0.0%)
平均利用率		74.0%		46.4%	64.8%	35.2%

・区分1日の利用区分は、午前・午後・夜間の3区分  
・利用率＝利用日数（利用区分数）／利用可能日数（利用可能区分数）×100（%）  
・会員及び一般の利用率＝会員（一般）の利用区分数／利用区分数×100（%）

※新型コロナウイルス感染症にかかる緊急事態宣言の発出等に伴い、貸室を一部利用休止。  
（緊急事態宣言に伴う休止期間）  
令和3年4月25日～6月20日／令和3年8月2日～9月30日  
※6階ホール特定天井改修外工事の影響により、4月はホールを利用休止  
※4階空調設備改修工事の影響により、10月から3月末まで、第3会議室および和室は利用休止  
※研修室は6月30日をもって貸室としての運用を終了

### ②利用者別使用件数

(単位：件)

	社協会員				社協会員以外							合計
	福祉関係機関・団体	福祉の当事者	その他関連機関	小計	他の福祉団体	官庁	文化団体	私企業	経済団体	その他	小計	
ホール	20	5	0	25	11	7	22	1	2	2	45	70
大研修室	145	17	12	174	15	9	13	4	3	12	56	230
第1会議室	221	38	3	262	18	8	39	5	6	14	90	352
第2会議室	124	116	1	241	24	10	39	3	6	13	95	336
第3会議室	41	12	0	53	14	2	8	3	2	2	31	84
第4会議室	165	28	4	197	26	9	80	10	10	25	160	357
第5会議室	174	19	2	195	13	8	62	9	5	23	120	315
和室	17	2	0	19	2	6	22	1	1	5	37	56
研修室	17	0	0	17	0	0	0	0	0	0	0	17
計	924	237	22	1,183	123	59	285	36	35	96	634	1,817
構成比				65.1%							34.9%	100.0%

※1団体が1室を1日1回使用で1件とする

### ③目的別使用件数及び利用人数

(単位：件)

(単位：人)

	会議	講習会 研修	趣味 の会	音楽 演奏会	映画 演劇	その他	合計	のべ利用人数
ホール	6	17	19	7	5	16	70	5,040
大研修室	83	99	9	1	0	38	230	6,991
第1会議室	145	146	45	0	1	15	352	4,548
第2会議室	109	164	25	0	1	37	336	4,653

第3会議室	40	25	10	0	0	9	84	1,274
第4会議室	110	131	79	0	0	37	357	3,491
第5会議室	78	51	148	0	0	38	315	2,411
和室	29	10	14	0	0	3	56	390
研修室	8	0	0	0	0	9	17	115
計	608	643	349	8	7	202	1,817	28,913
構成比	33.5%	35.4%	19.2%	0.4%	0.4%	11.1%	100.0%	—

### (3) 社会福祉施設管理運営

#### ①室別利用日数及び利用率

施設区分	室名	利用可能日数	利用日数	利用率
母子	ちびっこルーム	165	88	53.3%
障害	創作室	149	66	44.3%
	ラウンジ	—	—	—
	プレイルーム	149	74	49.7%
	小計	298	140	47.0%
老人	大広間	—	—	—
	和室1・2	—	—	—
	娯楽室	—	—	—
	小計	—	—	—
合計		463	228	49.2%

・利用日数はのべ日数  
・施設区分 母子—母子福祉センター  
障害—障害者(児)福祉センター  
老人—老人福祉センター

※新型コロナウイルス感染症にかかる緊急事態宣言の発出等に伴い、施設を一部利用休止  
(緊急事態宣言に伴う休止期間)  
令和3年4月25日～6月20日/令和3年8月2日～9月30日  
※ラウンジおよび老人福祉センターについては、新型コロナウイルス感染症の影響により貸室を休止

#### ②社会福祉施設 利用者利用件数及び人数

施設区分	室名	登録団体	社協内部	官公庁	その他	計
母子	ちびっこルーム	0件	0件	1件	96件	97件
		0人	0人	2人	399人	401人
障害	創作室	80件	4件	0件	0件	84件
		551人	34人	0人	0人	585人
	ラウンジ	1件	1件	1件	1件	1件
		1人	1人	1人	1人	1人
	プレイルーム	65件	17件	2件	0件	84件
690人		209人	16人	0人	915人	
小計	145件	21件	2件	0件	168件	
		1,241人	243人	16人	0人	1,500人
老人	大広間	1件	1件	1件	1件	1件
		1人	1人	1人	1人	1人
	和室1・2	1件	1件	1件	1件	1件
		1人	1人	1人	1人	1人
	娯楽室	1件	1件	1件	1件	1件
1人		1人	1人	1人	1人	

	小計	一件 一人	一件 一人	一件 一人	一件 一人	一件 一人
	合計	145件 1,241人	21件 243人	3件 18人	96件 399人	265件 1,901人
※ラウンジおよび老人福祉センターについては、新型コロナウイルス感染症の影響により貸室を中止						

#### (4) 福祉団体・関係機関の事務室利用

福祉機関・団体の名称	使用面積 (㎡)	当初使用日
堺市職員能力開発センター	5階の一部 205.09 ㎡	昭和61年11月1日
堺市立多文化交流プラザ・さかい	5階の一部 213.78 ㎡	令和3年7月1日
堺市老人クラブ連合会	4階の一部 62.48 ㎡	昭和61年11月1日
堺障害者団体連合会	3階の一部 68.69 ㎡	昭和61年11月1日
生活支援センター「しんしょうれん」	3階の一部 24.716 ㎡	平成19年4月1日
堺市遺族会	3階の一部 18.07 ㎡	平成27年1月1日
堺市母子寡婦福祉会	2階の一部 43.86 ㎡	昭和61年11月1日
堺市民活動サポートセンター	2階の一部 395.14 ㎡	平成16年7月1日
堺市市民活動コーナー	1階の一部 47.074 ㎡	平成24年8月1日

※堺市遺族会は令和3年7月31日をもって利用終了

#### (5) 会館の防災対策

##### ①防災管理委員会の開催

開催日	会議の内容	出席人員
令和3年7月19日 (第1回)	1. 令和3年度第1回消防訓練実施について	12人

##### ②消防訓練の実施

実施日	火元の想定	訓練の内容	参加人員
令和3年7月26日 (第69回)	5階 待合スペース	1. 総合訓練 発見、通報訓練、ホール等全館利用者 150人(想定)の避難誘導訓練、消火訓練	32人
令和4年2月28日 (第70回)	6階 待合スペース	1. 総合訓練 発見、通報訓練、ホール等全館利用者 150人(想定)の避難誘導訓練、消火訓練	30人

※新型コロナウイルス感染症の影響により、消防署の立会はなし

#### (6) 会館の維持管理及び中長期保全計画改修工事

##### ①堺市総合福祉会館保全工事等について

- 受変電設備更新工事
- 4階空調設備改修工事
- 電話交換機更新業務
- 2階トイレ改修外工事
- 地下電気室煙導更新工事 ほか

##### ②管理運営のための入札実施

- 受変電設備更新工事
- 4階空調設備改修工事
- 電話交換機更新業務
- 2階トイレ改修外工事